

リードの一括登録関連操作方法 2

- リードの一括登録をする(全キャンペーン管理モード) 2
- キャンペーンリードの一括申込をする(個別キャンペーン管理モード) 5
- キャンペーンリードの情報更新をする(個別キャンペーン管理モード) 9
- リード一括登録時の更新キーを変更する 10

CSVダウンロード関連操作方法 12

- CSVダウンロードのダウンロードできる項目の違いについて 12
- リードデータをCSVダウンロードする(全キャンペーン) 13
- 検索したリードをCSVダウンロードする(全キャンペーン) 16
- CSVダウンロードのデータを保存する(全キャンペーン) 20
- 保存されたクイックCSVを編集する(全キャンペーン) 24
- リードデータをCSVダウンロードする(個別キャンペーン) 26
- 検索したリードをCSVダウンロードする(個別キャンペーン) 29
- CSVダウンロードのデータを保存する(個別キャンペーン) 33
- 保存されたクイックCSVを編集する(個別キャンペーン) 37
- 結合項目を利用してCSVダウンロードする 40

リード情報関連操作方法 43

- リード情報を閲覧する 43
- リード情報を編集する 44
- リードを検索する 45
- リードを削除する 45
- リードの検閲を行う 46
- リードをマージする 47
- 「リードマージ時の重複検索キー」を変更する 53
- リードアクセス解析(トラッキング)結果の確認する 55

代理申込関連操作方法 61

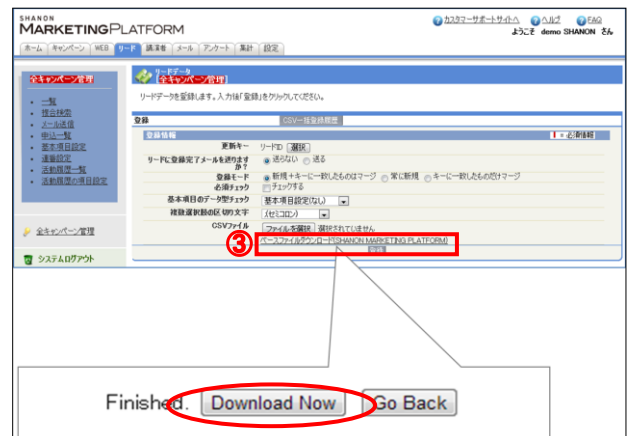
- 代理キャンペーン申込を行う(新規代理登録) 61
- 代理キャンペーン申込を行う(既存ユーザの代理登録) 62
- キャンペーンの代理申込みのルールを作成する 63
- キャンペーンの申込をキャンセルする 64

リードの一括登録関連操作方法

リードの一括登録をする (全キャンペーン管理モード)

CSVファイルに記入されている値をもとに、リードデータの一括登録が下記の設定を行うことで可能となります。

- ① 全キャンペーン管理モード（ブルー画面）の[リード]タブをクリックし、[-一括]メニューを開きます。
- ② [-一括登録]ボタンをクリックし、リードの一括登録画面を表示します。
- ③ ベースファイルダウンロードをクリックし、会員登録で使用するCSVファイルをダウンロードします。



ダウンロードしたベースファイル

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	
1	login_id	login_passw	name1	name2	name3	name1_ka	name2_ka	company_n	company_n	division	po
2	ログインID	ログインパ	名前:姓	名前:名	名前:ミドル	名前:姓フリ	名前:名フリ	会社名	会社名フリ	部署	役
3											
4											
5											
6											

- ④ ダウンロードしたベースファイルに登録する会員情報を記入しCSVファイルとして保存します。

リード情報入力後のベースファイル

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	
1	login_id	login_passw	name1	name2	name3	name1_ka	name2_ka	company_n	company_n	division	po
2	ログインID	ログインパ	名前:姓	名前:名	名前:ミドル	名前:姓フリ	名前:名フリ	会社名	会社名フリ	部署	役
3			シャノン	太郎		シャノン	タロウ	株式会社	シャノン	営業部	部
4			シャノン	次郎		シャノン	次郎	株式会社	シャノン	技術部	主
5											
6											

- ベースファイルの上部2行の列は、基本項目設定の項目の情報となりますので、上部2行に合わせて3行目以降のリード情報を入力します。
- 情報が空白の列は、ベースファイルのヘッダごと列を削除すると、新規登録または更新されません。
- 郵便番号や電話番号など、ゼロ("0")で始まる数字を入力する場合は、その列の表示形式を【文字列】とします。その場合Excel形式でも保存を行なっておくと、書式がクリアされても確認できます。

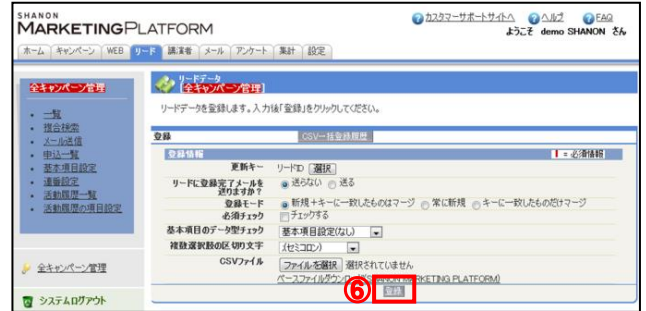
⑤リードの一括登録画面にて、下記の設定を行います。



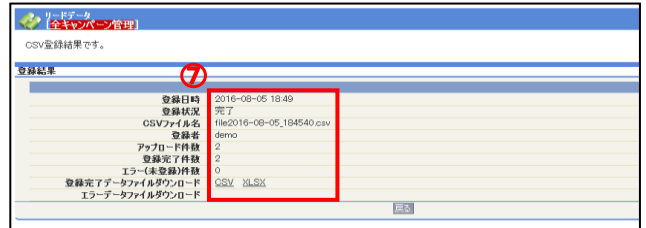
項目	選択肢	詳細
更新キー	リード基本項目設定の項目など	[選択]ボタンより、更新キーに設定できる項目を選びます。
リードに登録完了メールを送りますか？	<ul style="list-style-type: none"> 送らない 送る 	<p>CSV登録と同時に【会員登録時（リード宛）】の送信有無を選択します。</p> <p>アップロードするリードの方々に申込登録のお知らせメールを自動的に送りたい場合に“送る”を利用します。</p>
登録モード	<ul style="list-style-type: none"> 常に新規 キーに一致したものだけマージ 新規+キーに一致したものはマージ 	<p>リストの新規一括登録とマージの切り替えボタンです。マージとは、更新キーに一致したリードに対して、更新キー以外の項目の上書きすることを示しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 新規+キーに一致したものはマージ：更新キーに設定した項目に一致するものはマージをし、一致しないものは新規登録します。 常に新規：すべて新規として登録します。 キーに一致したものだけマージ：更新キーに設定した項目に一致ものだけをマージをします。
必須チェック	<ul style="list-style-type: none"> チェックする 	基本項目設定の必須設定をした項目に対して入力チェックをするまたはしないを設定します。
基本項目のデータ型チェック	<ul style="list-style-type: none"> なし 基本項目設定（日本語） 基本項目設定（英語） 	<p>基本項目設定のデータ型チェックを選択します。チェックを行わない場合は、[なし]を選択します。日本語設定にてチェックを行うには[日本語]を選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 基本項目のデータ型チェックとは、エラー種別（全角のみ、半角数字のみ、E-mailアドレスのみなど）の形式チェックをするまたはしないを設定します。
複数選択肢の区切り文字	<ul style="list-style-type: none"> ：（コロン） ；（セミコロン） ‘（シングルコート） 全角空白 	<p>基本項目設定の項目において、複数の選択肢を選択する際の選択肢の区切る文字を指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 基本項目設定のフォーム種別をチェックボックスの項目は、複数選択肢を選ぶことができます。

- [更新キー]の初期値を変更できます。変更方法は「リード一括登録時、更新キーの変更方法」をご覧ください。

⑥[登録]ボタンをクリックして、登録を実行します。



⑦CSVの登録結果画面が表示されるので、エラー件数などを確認します。



⑧エラーデータがある場合には、ダウンロードしたエラーファイル内でエラー箇所を訂正し、message列(A列)を削除してCSVファイルとして保存します。エラーファイルはCSV形式もしくはXLSX形式でダウンロードできます。

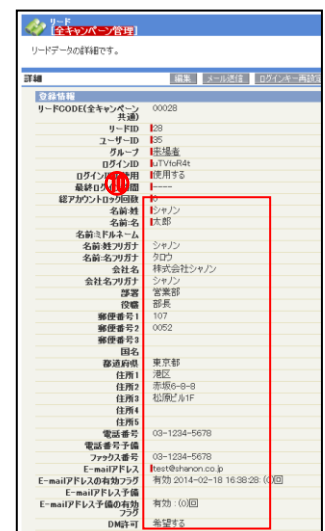
ダウンロードしたエラーファイル

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
⑧	messages	login_id	login_passw	name1	name2	name3	name1_ka	name2_ka	compan
2	エラー内容	ログインID	ログインパ	名前:姓	名前:名	名前:ミドル	名前:姓フリ	名前:名フリ	会社名
3	名前:名フリガナ: 全角カタカナで入力してください			シャノン	次郎		シャノン	次郎	株式会
4									
5									
6									

⑨リードの一括登録画面にて再度データインポートを実行します。



⑩登録されたデータをリードデータの詳細表示画面等でご確認ください。

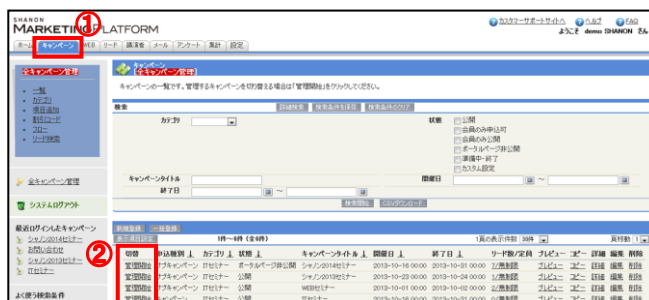




キャンペーンリードの一括申込をする(個別キャンペーン管理モード)

キャンペーンへの申込をCSVに記入されている値をもとに、一括で新規申込・追加申込することが可能です。キャンペーン申込処理を行うため全キャンペーン管理モードのリード一括登録より登録時間がかかりますので、ご注意ください。

①全キャンペーン管理モード（ブルー画面）の[キャンペーン]タブの管理キャンペーン[一覧]を開きます。



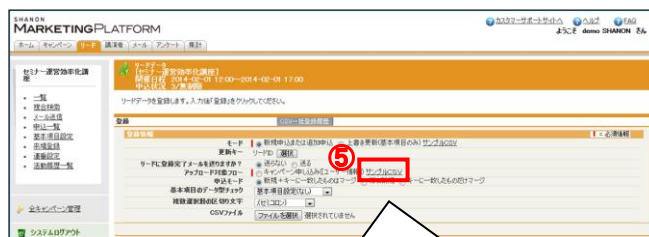
②該当キャンペーンの[管理開始]リンクをクリックし、個別キャンペーンの管理モード（オレンジ色の画面）に切り替えます。



③[リード]タブをクリックし、リードの[一覧]メニューを開きます。



④検索フィールドの下の[キャンペーンリード一括登録]ボタンをクリックし、キャンペーンリードの[一括登録]画面を開きます。



⑤[サンプルCSV]リンクをクリックし、キャンペーンのリード登録で使用するCSVファイルをダウンロードします。



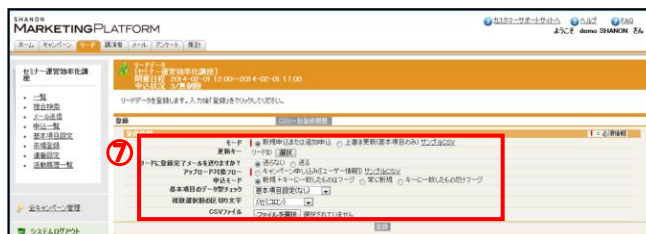
ダウンロードしたサンプル CSV										
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	VisitorData	VisitorData	VisitorData	VisitorData	VisitorData	VisitorData	VisitorData	VisitorData	VisitorData	VisitorData
2	申込者ID	氏名	名前(名)	氏名(フリガ)	氏名(名/氏名(名/会社名)	部署	役職	電話番号	ファックス番	
3										
4										

⑥ダウンロードしたサンプルCSVに登録するキャンペーンのリード情報をリストし、CSVファイルとして保存します。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	VisitorData	VisitorData	VisitorData	VisitorData	VisitorData	VisitorData	VisitorData	VisitorData	VisitorData	VisitorData
2	申込者ID	氏名	名前(名)	氏名(フリ)	氏名(名フリ)	会社名	部署	役職	電話番号	ファックス番
3	74	山田	花子			山田株式会社				
4	76	鈴木	太郎			テスト株式会社				
5	77	佐藤	次郎			山田株式会社				
6										

- サンプルCSVの上部2行の列は、基本項目設定の項目の情報となりますので、上部2行に合わせて3行目以降のリード情報を入力します。
- 情報が空白の列は、ベースファイルのヘッダごと列を削除すると、新規登録または更新されません。
- 郵便番号や電話番号など、ゼロ("0")で始まる数字を入力する場合は、その列の表示形式を【文字列】とします。その場合Excel形式でも保存を行なっておくと、書式がクリアされても確認できます。

⑦キャンペーンのリードの一括登録画面にて、下記の設定を行います。



項目	選択肢	補足説明
モード	<ul style="list-style-type: none"> ・新規申込または追加申込 ・上書き更新(基本項目のみ) 	<p>キャンペーンにリードを新規申込/追加申込するか、既にキャンペーン申込されているリードの基本項目を上書き更新するかを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規申込または追加申込：CSVを用いてキャンペーンに新規申込/追加申込を行います。 ・上書き更新(基本項目のみ)：既にキャンペーンに申込されたリードの基本項目を上書き更新します。 ・サンプルCSV：上書き更新を選択した場合のみ、こちらのサンプルCSVを利用してください。
更新キー	リード基本項目設定の項目など	[選択]ボタンより、更新キーに設定できる項目を選びます。
リードに登録完了メールを送りますか?	<ul style="list-style-type: none"> ・送らない ・送る 	<p>CSV登録と同時に【申込完了時(リード宛)】の送信有無を選択します。</p> <p>アップロードするリードの方々に申込登録のお知らせメールを自動的に送りたい場合に“送る”を利用します。</p>
アップロード対象フロー	申込を行うフローを選択します。	<p>必須の項目となりますので、必ず選択します。</p> <p>フローによってサンプルCSVの内容が異なるため、サンプルCSVでダウンロードしたファイルとアップロード対象フローを合わせてください。</p>

項目	選択肢	補足説明
申込モード	<ul style="list-style-type: none"> 新規+キーに一致したものはマージ(新規申込+キーに一致したリードの申込と情報更新) 常に新規 キーに一致したものだけマージ 	<p>リストの新規一括申込とマージの切り替えボタンです。マージとは、更新キーに一致したリードに対して、更新キー以外の項目の上書きと申込をすることを示しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 新規+キーに一致したものはマージ：更新キーに設定した項目に一致するものはマージと申込をし、一致しないものは新規申込します。 常に新規：すべて新規申込します。 キーに一致したものだけマージ：更新キーに設定した項目に一致ものだけをマージと申込をします。
基本項目のデータ型チェック	<ul style="list-style-type: none"> なし 基本項目設定(日本語) 基本項目設定(英語) 	<p>データ型チェックと必須のチェックを選択します。チェックを行わない場合は、[なし]を選択します。日本語設定にてチェックを行うには基本項目設定(日本語)を選択します。英語設定にてチェックを行う場合は基本項目設定(英語)を選択します。</p>
複数選択肢の区切り文字	<ul style="list-style-type: none"> ：(コロン) ；(セミコロン) ‘(シングルコート) 全角空白 	<p>複数選択肢を登録可能な項目をアップロードする場合は、選択肢と選択肢の間にここで選択した区切り文字を用いてリストを作成します。</p>

⑧ CSVファイルの[参照...]ボタンをクリックして作成したアップロードファイルをセットします。

⑨ [登録]ボタンをクリックして、キャンペーンリードを一括登録します。



⑩ [登録]完了後、[登録完了データファイルダウンロード]または[エラーデータファイルダウンロード]に[CSV]および[XLSX]リンクが表示されます。エラーの場合は再度登録する必要があるため、[エラーデータファイルダウンロード]の[CSV]もしくは[XLSX]リンクをクリックします。



● [CSV]および[XLSX]リンクでダウンロードできるファイルの内容に差異はありません。

⑪ [エラーデータファイル]をダウンロードすると、message列のエラーの内容を確認します。

⑪ ダウンロードしたエラーファイル		B	C	D	E	F	G	H
1	messages	VisitorData	VisitorData	VisitorData	VisitorData	VisitorData	VisitorData	VisitorData
2	エラー内容	申込者ID	氏名	名前(名)	氏名(フリガ)	氏名(名フ)	会社名	部署
3	select_error_message: このセミナーは既に申込済みです	74	山田	花子			山田株式会社	
4	select_error_message: このセミナーは既に申込済みです	76	鈴木	太郎			テスト株式会社	
5	select_error_message: このセミナーは既に申込済みです	77	佐藤	次郎			山田株式会社	
6								
7								

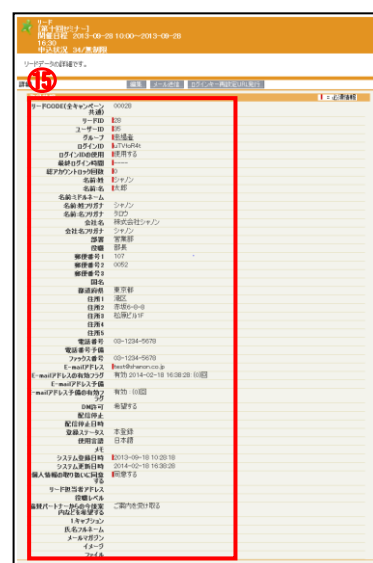
⑫ダウンロードしたエラーファイル内でエラー箇所を訂正し、message (A)列を削除してCSVファイルとして保存します。

⑬再度⑦のキャンペーンのリードの一括登録画面から登録を行います。

⑭[登録]完了後、[登録完了データファイル]に[CSV]および[XLSX]リンク表示され完了となります。



⑮インポートされたデータを③のリード一覧の[詳細]リンクをクリックし、確認します。

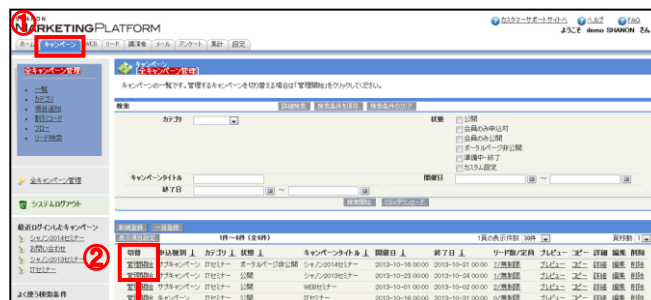




キャンペーンリードの情報更新をする(個別キャンペーン管理モード)

既にキャンペーンに申込されたリードの基本情報を加工したサンプルCSVの値をもとに一括で更新することが可能です。基本情報の更新のための、全キャンペーン管理モードのリード一括登録と同様の機能となります。ただし、キャンペーンに登録されていないリードは更新できません。

① キャンペーン管理モード（ブルー画面）の[キャンペーン]タブの管理キャンペーン[一覧]を開きます。



② 該当キャンペーンの[管理開始]リンクをクリックし、個別キャンペーンの管理モード（オレンジ色の画面）に切り替えます。



③ [リード]タブをクリックし、リードの[一覧]メニューを開きます。



④ 検索フィールドの下の[キャンペーンリード一括登録]ボタンをクリックし、キャンペーンリードの[一括登録]画面を開きます。



⑤ モードで「上書き更新(基本項目のみ)」を選択し、[サンプルCSV]リンクをクリックし、キャンペーンのリード登録で使用するCSVファイルをダウンロードします。



⑥ モードで「上書き更新(基本項目のみ)」を選択し、以降は一括申込と同様です。



リード一括登録時の更新キーを変更する

リードの一括登録のマージを実施する際には、システム設定の「リードCSVアップロード時の更新キー」に指定されている更新キーに一致する方をマージします。例えば更新キーをemailにするとEmailアドレスをキーに上書き更新が可能です。

また、複数の更新キーを同時に指定することが可能です。その場合はシステム設定の「リードCSVアップロード時の更新キー」にそれぞれのキーを”:(コロン)”で区切って登録してください。

例) name1:name2

アップロードするファイルのヘッダは、「ベースファイルダウンロード」からダウンロードできるファイルのヘッダと同じ文字列を使用してください。なお、ヘッダの一部だけを利用できます。例えばidとemailだけで会員データをアップロードが可能です。

更新キー	項目名	補足説明
id	リードID	リードにユニークで振られるIDとなります。
name1	姓	「名前:姓」は[リード]タブ[基本項目設定]メニューに初期設定時点から存在する項目となります。
name2	名	「名前:名」は[リード]タブ[基本項目設定]メニューに初期設定時点から存在する項目となります。
name3	ミドルネーム	「名前:ミドルネーム」は[リード]タブ[基本項目設定]メニューに初期設定時点から存在する項目となります。
name1_ka	姓(カナ)	「名前:姓フリガナ」は[リード]タブ[基本項目設定]メニューに初期設定時点から存在する項目となります。
name2_ka	名(カナ)	「名前:名フリガナ」は[リード]タブ[基本項目設定]メニューに初期設定時点から存在する項目となります。
company_name	会社名	「会社名」は[リード]タブ[基本項目設定]メニューに初期設定時点から存在する項目となります。
company_name_ka	会社名(カナ)	「会社名フリガナ」は[リード]タブ[基本項目設定]メニューに初期設定時点から存在する項目となります。
division	部署	「部署」は[リード]タブ[基本項目設定]メニューに初期設定時点から存在する項目となります。
position	役職	「役職」は[リード]タブ[基本項目設定]メニューに初期設定時点から存在する項目となります。
zip1	郵便番号1	「郵便番号1」は[リード]タブ[基本項目設定]メニューに初期設定時点から存在する項目となります。
zip2	郵便番号2	「郵便番号2」は[リード]タブ[基本項目設定]メニューに初期設定時点から存在する項目となります。
zip3	郵便番号3	「郵便番号3」は[リード]タブ[基本項目設定]メニューに初期設定時点から存在する項目となります。
address1	住所1	「住所1」は[リード]タブ[基本項目設定]メニューに初期設定時点から存在する項目となります。
address2	住所2	「住所2」は[リード]タブ[基本項目設定]メニューに初期設定時点から存在する項目となります。

更新キー	項目名	補足説明
address3	住所3	「住所3」は[リード]タブ[基本項目設定]メニューに初期設定時点から存在する項目となります。
address4	住所4	「住所4」は[リード]タブ[基本項目設定]メニューに初期設定時点から存在する項目となります。
address5	住所5	「住所5」は[リード]タブ[基本項目設定]メニューに初期設定時点から存在する項目となります。
tel	電話番号	「電話番号」は[リード]タブ[基本項目設定]メニューに初期設定時点から存在する項目となります。
sub_tel	電話番号(予備)	「電話番号予備」は[リード]タブ[基本項目設定]メニューに初期設定時点から存在する項目となります。
fax	FAX番号	「ファックス番号」は[リード]タブ[基本項目設定]メニューに初期設定時点から存在する項目となります。
email	Emailアドレス	「E-mailアドレス」は[リード]タブ[基本項目設定]メニューに初期設定時点から存在する項目となります。
sub_email	Emailアドレス(予備)	「E-mailアドレス予備」は[リード]タブ[基本項目設定]メニューに初期設定時点から存在する項目となります。
attribute*	追加項目(テキスト)	追加項目は[リード]タブ[基本項目設定]メニューから追加されたテキスト型の項目となります。
application_transaction_visitordata_code_all_seminar	リードCODE(全キャンペーン共通)	全キャンペーン(セミナー)に対し、任意で付与できるユニークな申込単位のIDとなります。削除データやキャンセルデータを除外して設定可能です。

CSVダウンロード関連操作方法

CSVダウンロードのダウンロードできる項目の違いについて

マーケティングプラットフォームでは全キャンペーン管理モードと個別キャンペーン管理モードという2つのモードがあります。それぞれのモードによってCSVダウンロードでは出力できる項目が異なっております。

<p>全キャンペーン管理モード</p>	<p>【CSVダウンロードの出力項目】</p> <p>全キャンペーン管理モードの[リード]タブの[一覧]メニュー画面からのCSVダウンロードのできる項目は主に以下の2項目となります。</p> <p>※1 全キャンペーン管理モードからのお支払方法や割引コードのCSVダウンロードは[リード]タブの[申込一覧]メニュー画面からCSVダウンロードが可能となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ ユーザ情報 ➤ リード情報
<p>個別キャンペーン管理モード</p>	<p>【CSVダウンロードの出力項目】</p> <p>キャンペーンや請求情報出力させたい場合は適宜なキャンペーンの個別キャンペーンモードへログイン後、[リード]タブの[一覧]メニュー画面からダウンロードすることが可能になります。個別キャンペーンへのログインは全キャンペーンモードの[キャンペーン]タブの[一覧]メニューの[管理開始]リンクから行うことができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ ユーザ情報 ➤ リード情報 ➤ 請求先 ➤ 支払方法 ➤ 入金フラグ ➤ リード CODE ➤ 請求 CODE ➤ 申込カウント ➤ クレジット関連 ➤ 割引コード関連 ➤ 参加キャンペーン関連 ➤ アンケート情報



リードデータをCSVダウンロードする(全キャンペーン)

全キャンペーン管理モードのCSVダウンロードの手順についてご説明致します。

会員情報とリード情報の全データをCSVダウンロードするには、以下の手順で行うことが可能となります。

全キャンペーン管理モードの[リード]タブをクリックすると[一覧]メニュー画面が表示されます。



リード一覧画面の検索フィールド内にある[CSVダウンロードメニュー]ボタンをクリックします。



[CSVダウンロード設定]画面から、下記のダウンロードファイルの設定をします。

★ [検索条件]...

データ出力対象リードデータを絞り込むための条件をプルダウンメニューから選択します。

全リードデータを出力するため、指定する必要はありません。

★ [アップロードヘッダ]...

項目名のヘッダ行に加え、データアップロード機能で利用するヘッダ行もあわせて出力する場合に”つける”を選択します。

★ [言語]...

ご希望の言語にあわせて選択します。

★ [ファイル形式]...

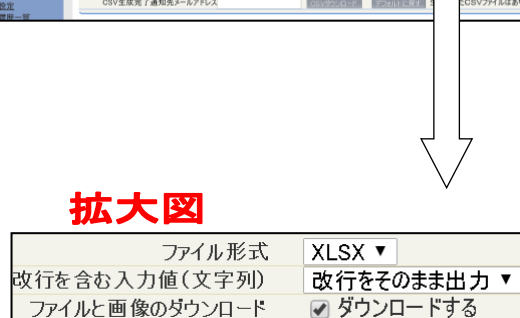
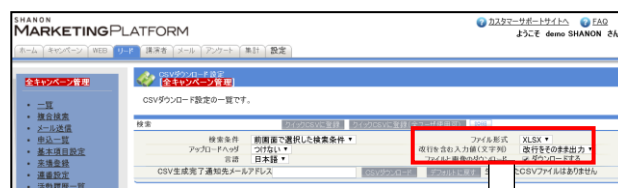
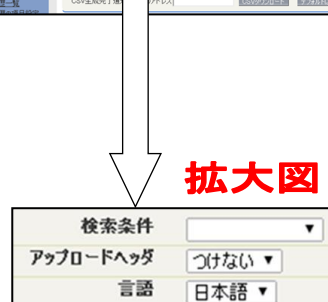
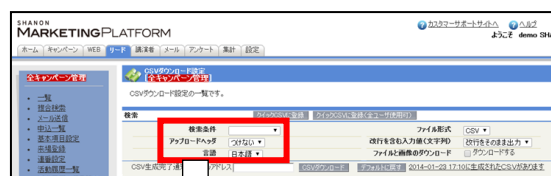
拡張子を選択します。”XLSX”（推奨）

★ [改行を含む入力値(文字列)]...

データに改行コードを含む場合の扱いを選択します。”改行をそのまま出力”（推奨）

★ [ファイルと画像のダウンロード]...

リードデータにファイルや画像が登録されている場合、それらも含めてダウンロードするかを選択します。



[CSVダウンロード設定]画面から、出力したいデータ項目を調整行う場合には下記項目を適宜調整します。



拡大図



CSVダウンロード出力設定

この設定は設定時のみCSVダウンロードに反映されます。

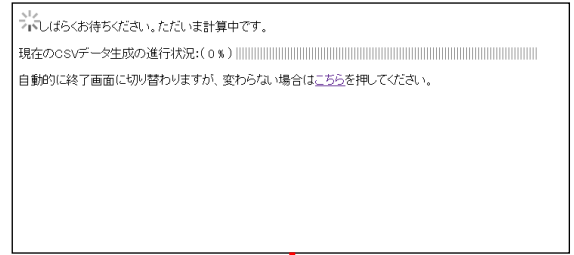
項目名	操作方法	説明
[出力]チェックボックス	CSVダウンロードの出力させる項目をチェックボックスでチェックします。	デフォルト設定では全ての[出力]チェックボックスの項目が選択されています。 [出力]チェックボックス下のそれぞれの項目のデフォルト設定では、チェックボックスは全てチェック済み☑状態となります。出力する項目の少ない場合はチェックボックスをクリックし、チェックボックスを未選択☐状態にします。
[並び順]ラベル	[出力]チェックボックスがONになっている項目の[並び順]ラベルの項目に数字を入力します。	[出力]チェックボックスがONになっている項目の並び順を設定することができます。 初期(デフォルト)値の数字間隔は10単位となります。CSV数字(1桁の数字も含む)を変更することで項目を並び替えることが可能となります。
[デフォルト項目名]ラベル	特になし	デフォルトでの決められている項目名となります。変更することはできません。
[設定項目名]ラベル	CSVダウンロードする項目をデフォルトと変更する場合に入力します。	[デフォルト項目名]を変更するための項目になります。特に変更する必要がなければ、変更する必要はありません。
[値出力方法]ラベル	値出力方法のプルダウンメニューがある場合はプルダウンメニューから選択します。 … “初期値”(推奨) (1列で表示:入力値(文字列)、1列で表示:ID、複数列に展開:入力値(文字列)、複数列に展開:空白または1、複数列に展開:ID)	出力する値を変更することができます。入力されたままのデータを取りたい場合は設定する必要はありません。
[オプション]ラベル	ダブルクォートとシングルクォートを選択します。 … “ダブルクォート”(推奨)	ダブルクォートとシングルクォートを選択することができます。Excelでファイルを開く場合はデフォルトのダブルクォートのままCSVダウンロードしてください。 シングルクォートを設定いたしますと文字の周りをカンマで囲われて、下記のように表示されます。 シングルクォートの例) '文字'

[CSVダウンロード]ボタンをクリックすると「しばらくお待ち下さい」というメッセージが表示されます。

その後CSVダウンロードの準備が整うと、ダウンロードの画面が表示されます。

ダウンロードの画面には[Download Now]ボタンと[Go Back]ボタンが表示されます。

[Download Now]ボタンをクリックして、CSVファイルをダウンロードします。



★ [Go Back]ボタンをクリックすると、[リード]タブ[一覧]メニューに戻ることが可能です。



検索したリードをCSVダウンロードする(全キャンペーン)

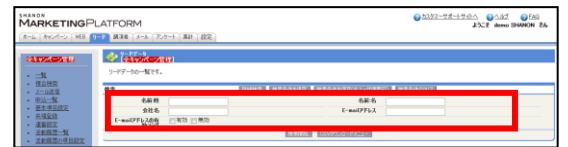
検索したリード情報をCSVダウンロードするには、以下の手順で行うことが可能となります。

1 検索したデータのCSVダウンロードするために、検索の条件を保存します

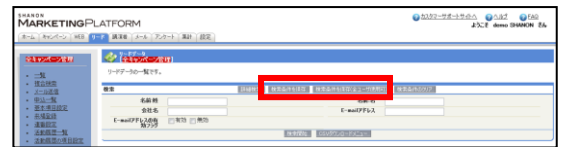
全キャンペーン管理モードの[リード]タブをクリックすると[一覧]メニュー画面が表示されます。



リード一覧から検索フィールド内から適宜絞り込みたい検索を設定後、[検索開始]ボタンをクリックします。

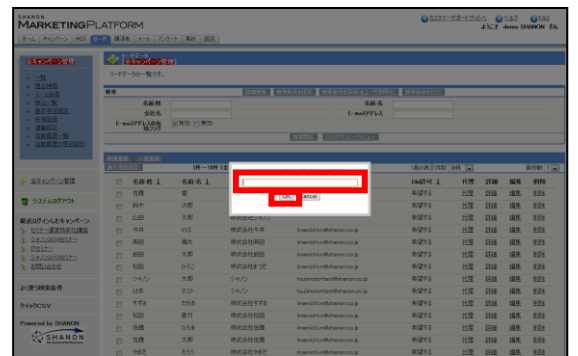


リード一覧から検索結果を確認後、[検索条件を保存]ボタンまたは[検索条件を保存(全ユーザ使用可)]ボタンをクリックします。



- ★ [検索条件を保存]ボタンは保存したユーザのみ適用され、保存条件下のリード一覧を表示させることが可能となります。
- ★ [検索条件を保存(全ユーザ使用可)]ボタンはすべてのユーザが保存条件下のリード一覧を表示させることが可能となります。

検索条件を保存する画面に「検索条件の保存名称を入力してください」の下にテキストボックスが表示されますので、保存名を入力します。

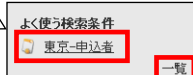


保存名を入力後、[OK]ボタンをクリックします。

[リード]タブの左メニューの[よく使う検索条件]に上記で作成した保存条件名が表示されます。作成した検索条件は、各モード[リード一覧]画面の左メニューのクイックCSVの[一覧]リンクより、削除する事が可能となります。



拡大図

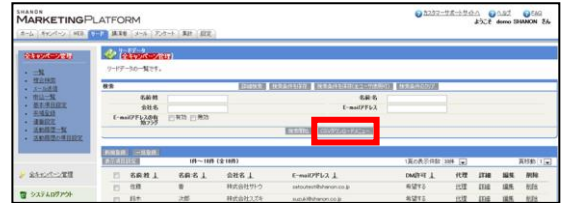


2 検索したリードをCSVダウンロードします

全キャンペーン管理モードの[リード]タブをクリックすると[一覧]メニュー画面が表示されます。



リード一覧画面の検索フィールド内にある[CSVダウンロードメニュー]ボタンをクリックします。



[CSVダウンロード設定]画面から、下記のダウンロードファイルの設定をします。

★ [検索条件]...

データ出力対象リードデータを絞り込むための条件をプルダウンメニューから選択します。
全リードデータを出力するため、指定する必要はありません。

★ [アップロードヘッダ]...

項目名のヘッダ行に加え、データアップロード機能で利用するヘッダ行もあわせて出力する場合に”つける”を選択します。

★ [言語]...

ご希望の言語にあわせて選択します。

★ [ファイル形式]...

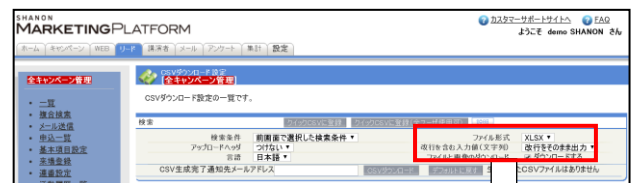
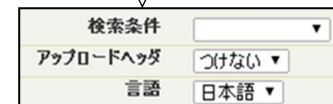
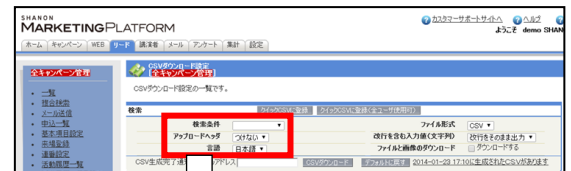
拡張子を選択します。”.XLSX”（推奨）

★ [改行を含む入力値(文字列)]...

データに改行コードを含む場合の扱いを選択します。”改行をそのまま出力”（推奨）

★ [ファイルと画像のダウンロード]...

リードデータにファイルや画像が登録されている場合、それらも含めてダウンロードするかを選択します。



[CSVダウンロード設定]画面から、出力したいデータ項目を調整する場合には下記項目を適宜調整します。



CSVダウンロード出力設定

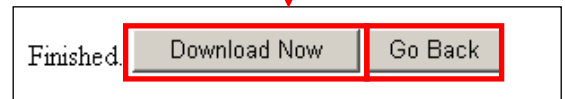
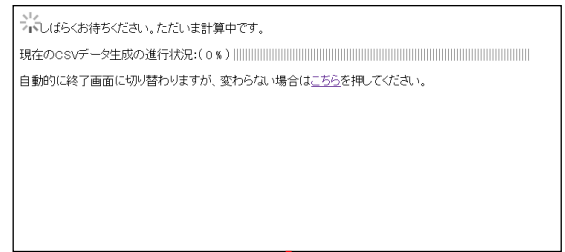
この設定は設定時のみCSVダウンロードに反映されます。

項目名	操作方法	説明
[出力]チェックボックス	CSVダウンロードの出力させる項目をチェックボックスでチェックします。	デフォルト設定では全ての[出力]チェックボックスの項目が選択されています。 [出力]チェックボックス下のそれぞれの項目のデフォルト設定では、チェックボックスは全てチェック済み状態となります。出力する項目の少ない場合はチェックボックスをクリックし、チェックボックスを未選択状態にします。
[並び順]ラベル	[出力]チェックボックスがONになっている項目の[並び順]ラベルの項目に数字を入力します。	[出力]チェックボックスがONになっている項目の並び順を設定することができます。 初期(デフォルト)値の数字間隔は10単位となります。CSV数字(1桁の数字も含む)を変更することで項目を並び替えることが可能となります。
[デフォルト項目名]ラベル	特になし	デフォルトでの決められている項目名となります。変更することはできません。
[設定項目名]ラベル	CSVダウンロードする項目をデフォルトと変更する場合に入力します。	[デフォルト項目名]を変更するための項目になります。特に変更する必要がなければ、変更する必要はありません。
[値出力方法]ラベル	値出力方法のプルダウンメニューがある場合はプルダウンメニューから選択します。…“初期値”(推奨) (1列で表示:入力値(文字列)、1列で表示:ID、複数列に展開:入力値(文字列)、複数列に展開:空白または1、複数列に展開:ID)	出力する値を変更することができます。入力されたままのデータを取りたい場合は設定する必要はありません。
[オプション]ラベル	ダブルクォートとシングルクォートを選択します。…“ダブルクォート”(推奨)	ダブルクォートとシングルクォートを選択することができます。Excelでファイルを開く場合はデフォルトのダブルクォートのままCSVダウンロードしてください。 シングルクォートを設定いたしますと文字の周りをカンマで囲われて、下記のように表示されます。 シングルクォートの例) `文字`

[CSVダウンロード]ボタンをクリックすると「しばらくお待ち下さい」というメッセージが表示されます。その後CSVダウンロードの準備が整うと、ダウンロードの画面が表示されます。

ダウンロードの画面には[Download Now]ボタンと[Go Back]ボタンが表示されます。

[Download Now]ボタンをクリックして、CSVファイルをダウンロードします。



- ★ [Go Back]ボタンをクリックすると、[リード]タブ[一覧]メニューに戻ることが可能です。

CSVダウンロードのデータを保存する(全キャンペーン)

検索したデータと列項目の設定したデータをCSVダウンロードの条件として保存するには、以下の手順で行うことが可能となります。

CSVの設定をします

全キャンペーン管理モードの[リード]タブをクリックすると[一覧]メニュー画面が表示されます。



リーダー一覧画面の検索フィールド内にある[CSVダウンロードメニュー]ボタンをクリックします。



[CSVダウンロード設定]画面から、下記のダウンロードファイルの設定をします。

★ [検索条件]...

データ出力対象リードデータを絞り込むための条件をプルダウンメニューから選択します。

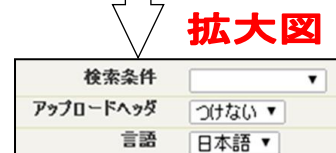
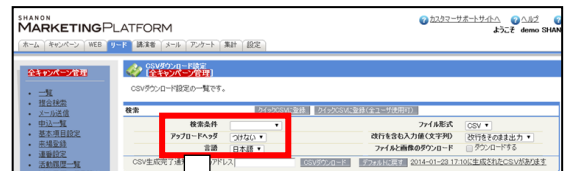
全リードデータを出力するため、指定する必要はありません。

★ [アップロードヘッダ]...

項目名のヘッダ行に加え、データアップロード機能で利用するヘッダ行もあわせて出力する場合に”つける”を選択します。

★ [言語]...

ご希望の言語にあわせて選択します。



★ [ファイル形式]・・・

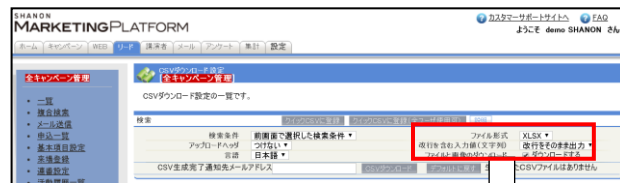
拡張子を選択します。” .XLSX”（推奨）

★ [改行を含む入力値(文字列)]・・・

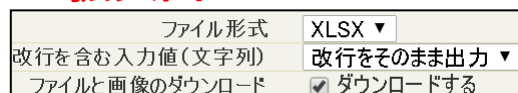
データに改行コードを含む場合の扱いを選択します。”改行をそのまま出力”（推奨）

★ [ファイルと画像のダウンロード]・・・

リードデータにファイルや画像が登録されている場合、それらも含めてダウンロードするかを選択します。



拡大図



[CSVダウンロード設定]画面から、出力したいデータ項目を調整行う場合には下記項目を適宜調整します。



拡大図



CSVダウンロード出力設定

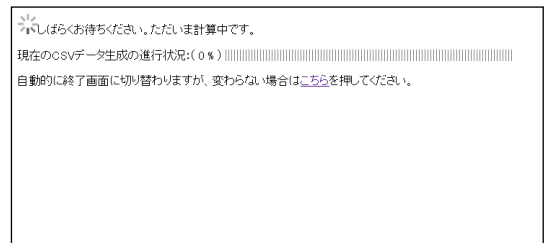
この設定は設定時のみCSVダウンロードに反映されます。

項目名	操作方法	説明
[出力]チェックボックス	CSVダウンロードの出力させる項目をチェックボックスでチェックします。	デフォルト設定では全ての[出力]チェックボックスの項目が選択されています。 [出力]チェックボックス下のそれぞれの項目のデフォルト設定では、チェックボックスは全てチェック済み状態となります。出力する項目の少ない場合はチェックボックスをクリックし、チェックボックスを未選択口状態にします。
[並び順]ラベル	[出力]チェックボックスがONになっている項目の[並び順]ラベルの項目に数字を入力します。	[出力]チェックボックスがONになっている項目の並び順を設定することができます。 初期（デフォルト）値の数字間隔は10単位となります。CSV数字（1桁の数字も含む）を変更することで項目を並び替えることが可能となります。
[デフォルト項目名]ラベル	特になし	デフォルトでの決められている項目名となります。変更することはできません。
[設定項目名]ラベル	CSVダウンロードする項目をデフォルトと変更する場合に入力します。	[デフォルト項目名]を変更するための項目になります。特に変更する必要がなければ、変更する必要はありません。

項目名	操作方法	説明
[値出力方法]ラベル	値出力方法のプルダウンメニューがある場合はプルダウンメニューから選択します。 … “初期値” (推奨) (1列で表示: 入力値 (文字列)、1列で表示: ID、複数列に展開: 入力値 (文字列)、複数列に展開: 空白または1、複数列に展開: ID)	出力する値を変更することができます。入力されたままのデータを取りたい場合は設定する必要はありません。
[オプション]ラベル	ダブルクォートとシングルクォートを選択します。 …ダブルクォート (推奨)	ダブルクォートとシングルクォートを選択することができます。Excelでファイルを開く場合はデフォルトのダブルクォートのままCSVダウンロードしてください。シングルクォートを設定いたしますと文字の周りをカンマで囲われて、下記のように表示されます。 シングルクォートの例) '文字'

[CSVダウンロード]ボタンをクリックすると「しばらくお待ち下さい」というメッセージが表示されます。その後CSVダウンロードの準備が整うと、ダウンロードの画面が表示されます。

ダウンロードの画面には[Download Now]ボタンと[Go Back]ボタンが表示されます。[Download Now]ボタンをクリックして、CSVファイルをダウンロードします。



★ [Go Back]ボタンをクリックすると、[リード]タブ[一覧]メニューに戻ることが可能です。



条件の設定されたCSVを保存します

CSVダウンロード設定画面から、CSVダウンロードしたファイル項目を確認後、再度設定を行います。[クイックCSVに登録]ボタンまたは[クイックCSVに登録(全ユーザー使用可)]ボタンをクリックします。

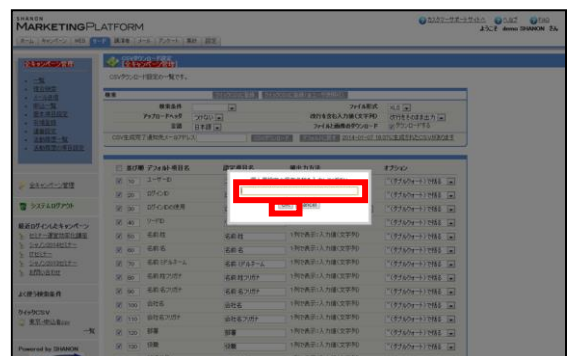


★ [クイックCSVに登録]ボタンは保存したユーザのみ適用され、保存条件下のCSVをダウンロードすることが可能となります。

★ [クイックCSVに登録(全ユーザー使用可)]ボタンはすべてのユーザが保存条件下のCSVをダウンロードすることが可能となります。

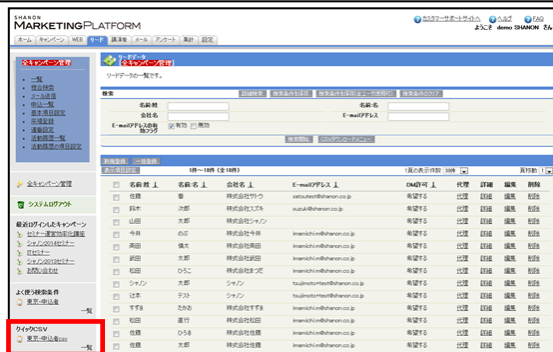
保存名を入力するポップアップが表示されますので、保存名称を入力します。

保存名称を入力後、[OK]ボタンをクリックします。

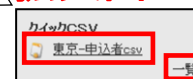


[リード]タブの左メニューのクイックCSVに上記で作成した保存条件名が表示されます。

- ★ 作成した検索条件は、各モード[リード一覧]画面の左メニューのクイック CSV の[一覧]リンクより、削除する事が可能となります。
- ★ クイック CSV を実行する際は、[リード]タブの左メニューのクイック CSV 内の保存条件名をクリックします。

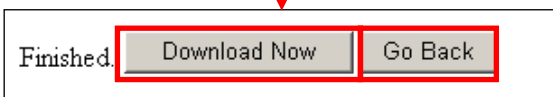
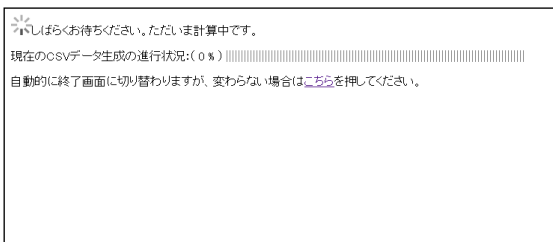


拡大図



「しばらくお待ち下さい」とメッセージが表示された後にCSVファイルの準備が整うと、ダウンロードの画面が表示されます。

ダウンロードの画面には[Download Now]ボタンと[Go Back]ボタンが表示されます。
[Download Now]ボタンをクリックしてCSVファイルをダウンロードします。



- ★ [Go Back]ボタンをクリックすると、[リード]タブ[一覧]メニューに戻ることが可能です。



保存されたクイックCSVを編集する(全キャンペーン)

以下の手順で行うことが可能となります。



保存された条件のCSVを確認します

全キャンペーン管理モードの[リード]タブをクリックすると[一覧]メニュー画面が表示されます。



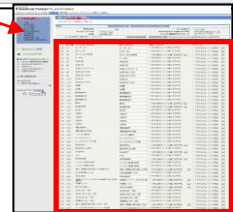
[リード一覧]画面の左メニューの[クイックCSV]メニューの[一覧]リンクをクリックします。



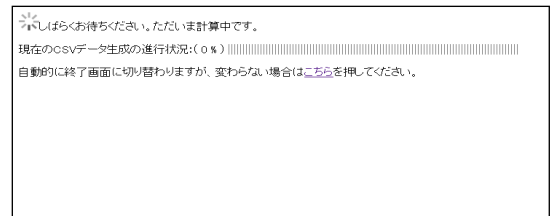
クイックCSVの一覧の[CSVダウンロード設定]画面が表示されますので、利用したい「CSVダウンロード設定名」をクリックします。



保存されていた[クイックCSV]の設定が表示されますので、変更を加えます。



[CSVダウンロード]ボタンをクリックすると「しばらくお待ち下さい」というメッセージが表示されます。その後CSVダウンロードの準備が整うと、ダウンロードの画面が表示されます。



ダウンロードの画面には[Download Now]ボタンと[Go Back]ボタンが表示されます。
[Download Now]ボタンをクリックして、CSVファイルをダウンロードします。



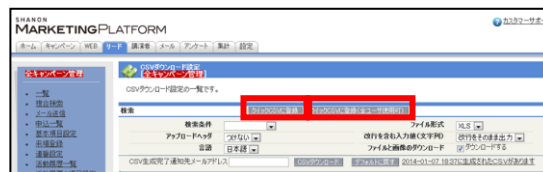
★ [Go Back]ボタンをクリックすると、[リード]タブ[一覧]メニューに戻ることが可能です。



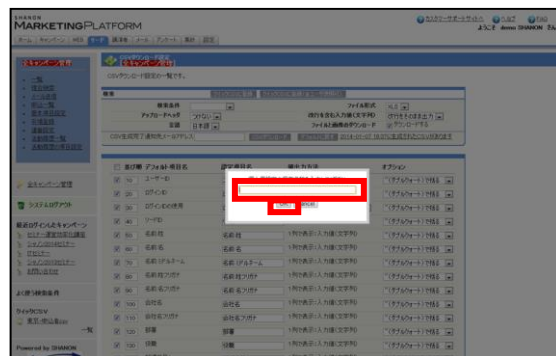
保存された条件のCSVの条件に変更を加え、条件を保存します

CSVダウンロード設定画面から、CSVダウンロードしたファイル項目を確認後、再度設定を行います。

[クイックCSVに登録]ボタンまたは[クイックCSVに登録(全ユーザー使用可)]ボタンをクリックします。ポップアップに保存名称を入力し、[OK]ボタンをクリックします。

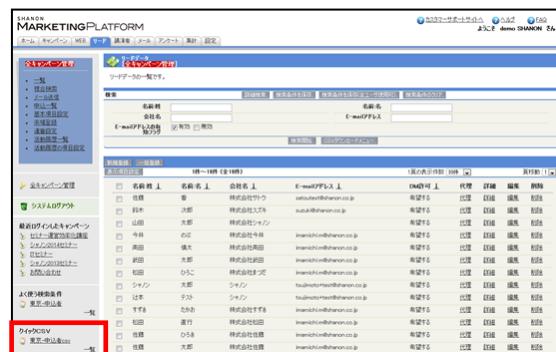


保存名を入力するポップアップが表示されますので、保存名称を入力します。



保存名称を入力後、[OK]ボタンをクリックします。

[クイックCSVに登録]ボタンは保存したユーザのみ適用され、保存条件下のCSVをダウンロードすることが可能となります。[クイックCSVに登録(全ユーザー使用可)]ボタンはすべてのユーザが保存条件下のCSVをダウンロードすることが可能となります。



[リード]タブの左メニューのクイックCSVに上記で作成した保存条件名が表示されます。

- ★ 作成した検索条件は、各モード[リード一覧]画面の左メニューのクイックCSVの[一覧]リンクより、削除する事が可能となります。

クイックCSVを実行する際は、[リード]タブの左メニューのクイックCSV内の保存条件名をクリックします。

「しばらくお待ち下さい」とメッセージが表示された後にCSVファイルの準備が整うと、ダウンロードの画面が表示されます。

ダウンロードの画面には[Download Now]ボタンと[Go Back]ボタンが表示されます。

[Download Now]ボタンをクリックしてCSVファイルをダウンロードします。



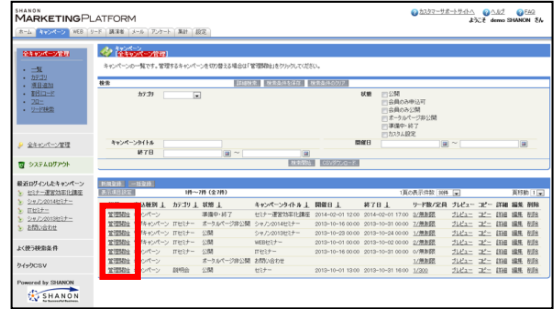
- ★ [Go Back]ボタンをクリックすると、[リード]タブ[一覧]メニューに戻ることが可能です。



リードデータをCSVダウンロードする(個別キャンペーン)

個別キャンペーン管理モードのCSVダウンロードの手順についてご説明いたします。
 キャンペーンリード情報の全データをCSVダウンロードするには、以下の手順で行うことが可能です。

全キャンペーン管理モードの[キャンペーン]タブをクリックし、[一覧]メニュー画面の管理キャンペーンの一覧を開きます。



CSVダウンロードを行う該当キャンペーンの[管理開始]リンクをクリックし、個別キャンペーンの管理モードに切り替えます。



[リード]タブをクリックし、[一覧]メニュー画面のリード一覧画面を開きます。

リード一覧画面の検索フィールド内にある[CSVダウンロードメニュー]ボタンをクリックします。



[CSVダウンロード設定]画面から、下記のダウンロードファイルの設定をします。

★ [検索条件]...

データ出力対象リードデータを絞り込むための条件をプルダウンメニューから選択します。

全リードデータを出力するため、指定する必要はありません。

★ [アップロードヘッダ]...

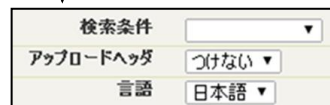
項目名のヘッダ行に加え、データアップロード機能で利用するヘッダ行もあわせて出力する場合に「つける」を選択します。

★ [言語]...

ご希望の言語にあわせて選択します。



拡大図



★ [ファイル形式]...

拡張子を選択します。” .XLSX (推奨)

★ [改行を含む入力値(文字列)]...

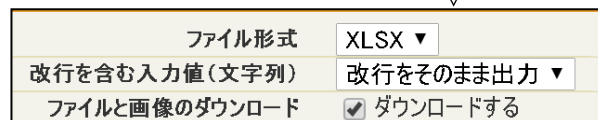
データに改行コードを含む場合の扱いを選択します。”改行をそのまま出力”(推奨)

★ [ファイルと画像のダウンロード]...

リードデータにファイルや画像が登録されている場合、それらも含めてダウンロードするかを選択します。



拡大図



[CSVダウンロード設定]画面から、出力したいデータ項目を調整したい場合には、下記項目を適宜調整します。

拡大図



■■■ CSVダウンロード出力設定

この設定は設定時のみCSVダウンロードに反映されます。

項目名	操作方法	説明
[出力]チェックボックス	CSVダウンロードの出力させる項目をチェックボックスでチェックします。	デフォルト設定では全ての[出力]チェックボックスの項目が選択されています。 [出力]チェックボックス下のそれぞれの項目のデフォルト設定では、チェックボックスは全てチェック済み状態となります。出力する項目の少ない場合はチェックボックスをクリックし、チェックボックスを未選択状態にします。
[並び順]ラベル	[出力]チェックボックスがONになっている項目の[並び順]ラベルの項目に数字を入力します。	[出力]チェックボックスがONになっている項目の並び順を設定することができます。 初期(デフォルト)値の数字間隔は10単位となります。CSV数字(1桁の数字も含む)を変更することで項目を並び替えることが可能となります。
[デフォルト項目名]ラベル	特になし	デフォルトでの決められている項目名となります。変更することはできません。
[設定項目名]ラベル	CSVダウンロードする項目をデフォルトと変更する場合に入力します。	[デフォルト項目名]を変更するための項目になります。特に変更する必要がなければ、変更する必要はありません。

項目名	操作方法	説明
[値出力方法]ラベル	値出力方法のプルダウンメニューがある場合はプルダウンメニューから選択します。…“初期値”(推奨) (1列で表示:入力値(文字列)、1列で表示:ID、複数列に展開:入力値(文字列)、複数列に展開:空白または1、複数列に展開:ID)	出力する値を変更することができます。入力されたままのデータを取りたい場合は設定する必要はありません。
[オプション]ラベル	ダブルクォートとシングルクォートを選択します。ダブルクォート(推奨)	ダブルクォートとシングルクォートを選択することができます。Excelでファイルを開く場合はデフォルトのダブルクォートのままCSVダウンロードしてください。シングルクォートを設定いたしますと文字の周りをカンマで囲われて、下記のように表示されます。 シングルクォートの例) '文字'

[CSVダウンロード]ボタンをクリックすると「しばらくお待ち下さい」というメッセージが表示されます。その後CSVダウンロードの準備が整うと、ダウンロードの画面が表示されます。

ダウンロードの画面には[Download Now]ボタンと[Go Back]ボタンが表示されます。[Download Now]ボタンをクリックして、CSVファイルをダウンロードします。



★ [Go Back]ボタンをクリックすると、[リード]タブ[一覧]メニューに戻ることが可能です。



検索したリードをCSVダウンロードする(個別キャンペーン)

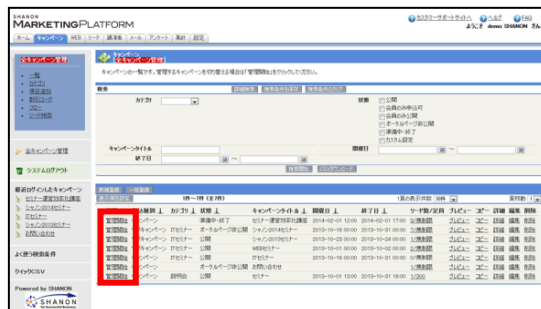
個別キャンペーンモードの検索したリード情報をCSVダウンロードするには、以下の手順で行うことが可能となります。



検索したデータのCSVダウンロードするために、検索の条件を保存します

全キャンペーン管理モードの[キャンペーン]タブをクリックし、[一覧]メニュー画面の管理キャンペーンの一覧を開きます。

CSVダウンロードを行う該当キャンペーンの[管理開始]リンクをクリックし、個別キャンペーンの管理モードに切り替えます。



[リード]タブをクリックし、[一覧]メニュー画面のリード一覧画面を開きます。



[リード一覧]から検索フィールド内から適宜絞り込みたい検索を設定後、[検索開始]ボタンをクリックします。



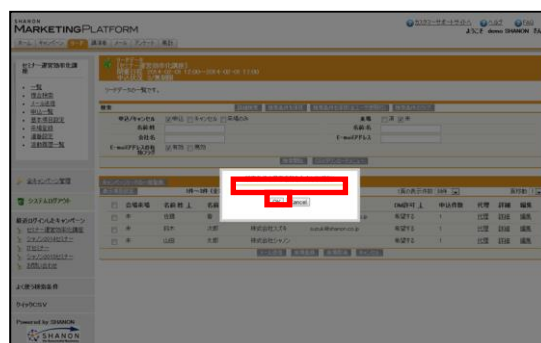
リード一覧から検索結果を確認後、[検索条件を保存]ボタンまたは[検索条件を保存(全ユーザ使用可)]ボタンをクリックします。



- ★ [検索条件を保存]ボタンは保存したユーザのみ適用され、保存条件下のリード一覧を表示させることが可能となります。
- ★ [検索条件を保存(全ユーザ使用可)]ボタンはすべてのユーザが保存条件下のリード一覧を表示させることが可能となります。

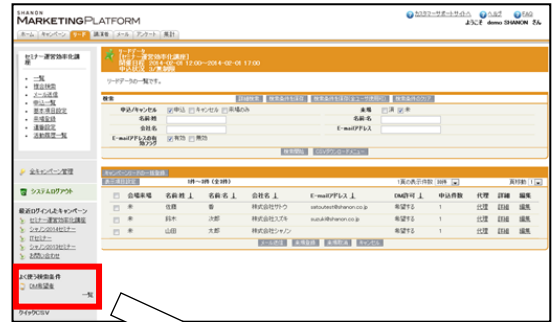
検索条件を保存する画面に「検索条件の保存名称を入力してください」の下にテキストボックスが表示されますので、保存名を入力します。

保存名を入力後、[OK]ボタンをクリックします。

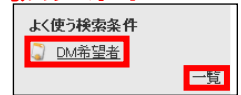


[リード]タブの左メニューの[よく使う検索条件]に
上記で作成した保存条件名が表示されます。

- ★ 作成した検索条件は、各モード[リード一覧]画面の左メニューの[よく使う検索条件]の[一覧]リンクより、削除する事が可能となります。



拡大図



検索したリードをCSVダウンロードします

全キャンペーン管理モードの[リード]タブをクリックし、
[一覧]メニュー画面の管理キャンペーンの一覧を開きます。

CSVダウンロードを行う該当キャンペーンの[管理開始]
リンクをクリックし、個別キャンペーンの管理モードに切り替えます。



[リード]タブをクリックし、[一覧]メニュー画面の
リード一覧画面を開きます。



[リード一覧]画面の検索フィールド内にある[CSV
ダウンロードメニュー]ボタンをクリックします。

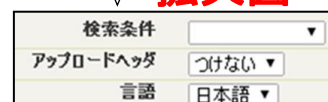


[CSVダウンロード設定]画面から、下記のダウン
ロードファイルの設定をします。

- ★ [検索条件]・・・
データ出力対象リードデータを絞り込むための条件をプルダウンメニューから選択します。
作成済みの検索条件を選択します。
- ★ [アップロードヘッダ]・・・
項目名のヘッダ行に加え、データアップロード機能で利用するヘッダ行もあわせて出力する場合に”つける”を選択します。
- ★ [言語]・・・
ご希望の言語にあわせて選択します。



拡大図



★ [ファイル形式]・・・

拡張子を選択します。”XLSX”
(推奨)

★ [改行を含む入力値(文字列)]・・・

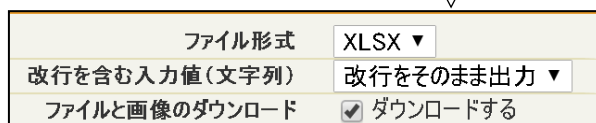
データに改行コードを含む場合の扱いを選択します。”改行をそのまま出力” (推奨)

★ [ファイルと画像のダウンロード]・・・

リードデータにファイルや画像が登録されている場合、それらも含めてダウンロードするかを選択します。



拡大図



[CSVダウンロード設定]画面から、出力したいデータ項目を調整行う場合には下記項目を適宜調整します。

拡大図



CSVダウンロード出力設定

この設定は設定時のみCSVダウンロードに反映されます。

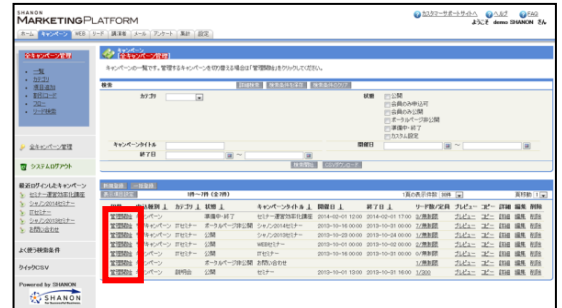
項目名	操作方法	説明
[出力]チェックボックス	CSVダウンロードの出力させる項目をチェックボックスでチェックします。	デフォルト設定では全ての[出力]チェックボックスの項目が選択されています。 [出力]チェックボックス下のそれぞれの項目のデフォルト設定では、チェックボックスは全てチェック済み状態となります。出力する項目の少ない場合はチェックボックスをクリックし、チェックボックスを未選択口状態にします。
[並び順]ラベル	[出力]チェックボックスがONになっている項目の[並び順]ラベルの項目に数字を入力します。	[出力]チェックボックスがONになっている項目の並び順を設定することができます。 初期(デフォルト)値の数字間隔は10単位となります。CSV数字(1桁の数字も含む)を変更することで項目を並び替えることが可能となります。
[デフォルト項目名]ラベル	特になし	デフォルトでの決められている項目名となります。変更することはできません。



CSVダウンロードのデータを保存する(個別キャンペーン)

個別キャンペーンモードの検索したデータと列項目の設定したデータをCSVダウンロードの条件として保存するには、以下の手順で行うことが可能となります。

条件の設定されたCSVダウンロードします。
全キャンペーン管理モードの[キャンペーン]タブをクリックすると[一覧]メニュー画面が表示されます。



CSVダウンロードを行う該当キャンペーンの[管理開始]リンクをクリックし、個別キャンペーンの管理モードに切り替えます。



[リーダー一覧]画面の検索フィールド内にある[CSVダウンロードメニュー]ボタンをクリックします。



[CSVダウンロード設定]画面から、下記のダウンロードファイルの設定をします。

★ [検索条件]...

データ出力対象リードデータを絞り込むための条件をプルダウンメニューから選択します。

作成済みの検索条件を選択します。

★ [アップロードヘッダ]...

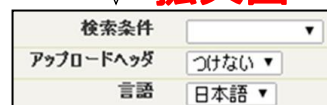
項目名のヘッダ行に加え、データアップロード機能で利用するヘッダ行もあわせて出力する場合に"つける"を選択します。

★ [言語]...

ご希望の言語にあわせて選択します。



拡大図



★ [ファイル形式]・・・

拡張子を選択します。”.XLSX”（推奨）

★ [改行を含む入力値(文字列)]・・・

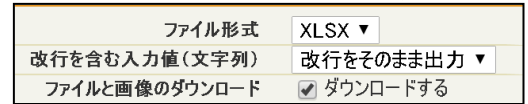
データに改行コードを含む場合の扱いを選択します。”改行をそのまま出力”（推奨）

★ [ファイルと画像のダウンロード]・・・

リードデータにファイルや画像が登録されている場合、それらも含めてダウンロードするかを選択します。



拡大図



[CSVダウンロード設定]画面から、出力したいデータ項目を調整行う場合には下記項目を適宜調整します。



拡大図

並び順	デフォルト項目名	設定項目名	値出力方法	オプション
<input checked="" type="checkbox"/>	10	ユーザーID	1列で表示:入力値(文字列)	"(ダブルコート)で括弧"



CSVダウンロード出力設定

この設定は設定時のみCSVダウンロードに反映されます。

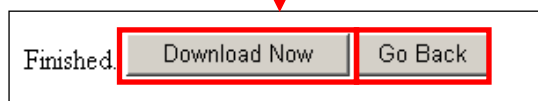
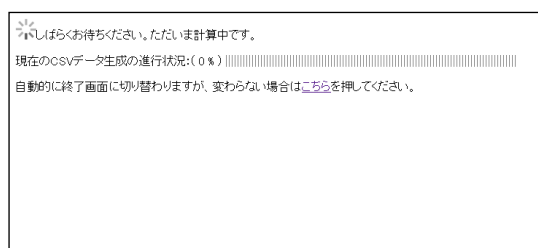
項目名	操作方法	説明
[出力]チェックボックス	CSVダウンロードの出力させる項目をチェックボックスでチェックします。	デフォルト設定では全ての[出力]チェックボックスの項目が選択されています。 [出力]チェックボックス下のそれぞれの項目のデフォルト設定では、チェックボックスは全てチェック済み状態となります。出力する項目の少ない場合はチェックボックスをクリックし、チェックボックスを未選択状態にします。
[並び順]ラベル	[出力]チェックボックスがONになっている項目の[並び順]ラベルの項目に数字を入力します。	[出力]チェックボックスがONになっている項目の並び順を設定することができます。 初期（デフォルト）値の数字間隔は10単位となります。CSV数字（1桁の数字も含む）を変更することで項目を並び替えることが可能となります。
[デフォルト項目名]ラベル	特になし	デフォルトでの決められている項目名となります。変更することはできません。
[設定項目名]ラベル	CSVダウンロードする項目をデフォルトと変更する場合に入力します。	[デフォルト項目名]を変更するための項目になります。特に変更する必要がなければ、変更する必要はありません

項目名	操作方法	説明
[値出力方法]ラベル	値出力方法のプルダウンメニューがある場合はプルダウンメニューから選択します。… “初期値”(推奨) (1列で表示: 入力値(文字列)、1列で表示: ID、複数列に展開: 入力値(文字列)、複数列に展開: 空白または1、複数列に展開: ID)	出力する値を変更することができます。入力されたままのデータを取りたい場合は設定する必要はありません。
[オプション]ラベル	ダブルクォートとシングルクォートを選択します。ダブルクォート(推奨)	ダブルクォートとシングルクォートを選択することができます。Excelでファイルを開く場合はデフォルトのダブルクォートのままCSVダウンロードしてください。シングルクォートを設定いたしますと文字の周りをカンマで囲われて、下記のように表示されます。 シングルクォートの例) '文字'

[CSVダウンロード]ボタンをクリックすると「しばらくお待ち下さい」というメッセージが表示されます。その後CSVダウンロードの準備が整うと、ダウンロードの画面が表示されます。

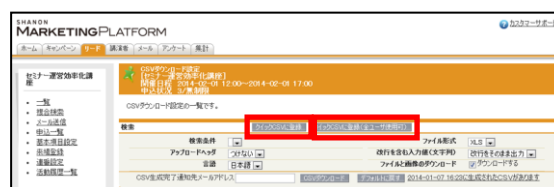
ダウンロードの画面には[Download Now]ボタンと[Go Back]ボタンが表示されます。

[Download Now]ボタンをクリックして、CSVファイルをダウンロードします。



★ [Go Back]ボタンをクリックすると、[リード]タブ[一覧]メニューに戻ることが可能です。

条件の設定されたCSVダウンロードの条件を保存します。
CSVダウンロード設定画面から、CSVファイル項目を確認後、再度設定を行います。



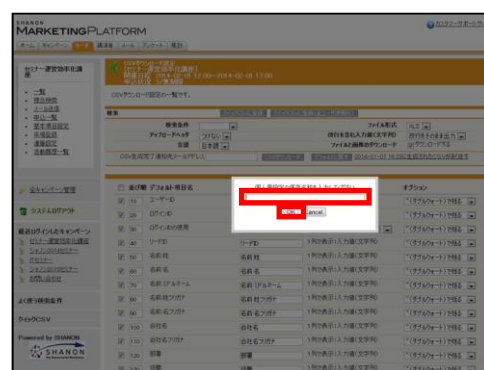
[クイックCSVに登録]ボタンまたは[クイックCSVに登録(全ユーザー使用可)]ボタンをクリックします。

★ [クイックCSVに登録]ボタンは保存したユーザーのみ適用され、保存条件下のCSVをダウンロードすることが可能となります。

★ [クイックCSVに登録(全ユーザー使用可)]ボタンはすべてのユーザーが保存条件下のCSVをダウンロードすることが可能となります。

保存名を入力するポップアップが表示されますので、保存名称を入力します。

保存名称を入力後、[OK]ボタンをクリックします。

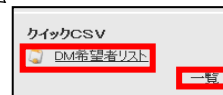


[リード]タブの左メニューのクイックCSVに上記で作成した保存条件名が表示されます。
作成した検索条件は、各モード[リーダー一覧]画面の左メニューのクイックCSVの[一覧]リンクより、削除する事が可能となります。

クイックCSVを実行する際は、[リード]タブの左メニューのクイックCSV内の保存条件名をクリックします。

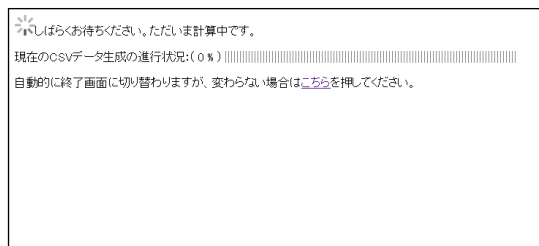


拡大図

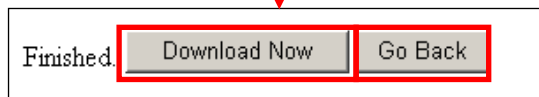


「しばらくお待ち下さい」とメッセージが表示された後にCSVファイルの準備が整うと、ダウンロードの画面が表示されます。

[Download Now]ボタンをクリックしてCSVファイルをダウンロードします。



★ [Go Back]ボタンをクリックすると、[リード]タブ[一覧]メニューに戻る事が可能です。





保存されたクイックCSVを編集する(個別キャンペーン)

CSVダウンロードの保存されたデータを編集することはできませんが、以前のデータから編集を加えて別名を付けて保存することが可能となります。以下の手順で行うことが可能となります。

全キャンペーン管理モードの[キャンペーン]タブをクリックし、[一覧]メニュー画面の管理キャンペーンの一覧を開きます。



CSVダウンロードを行う該当キャンペーンの[管理開始]リンクをクリックし、個別キャンペーンの管理モードに切り替えます。



[リード]タブをクリックし、[一覧]メニュー画面のリード一覧画面を開きます。

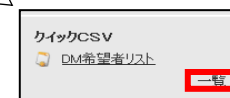


[リード一覧]画面の左メニューの[クイックCSV]メニューの[一覧]リンクをクリックします。

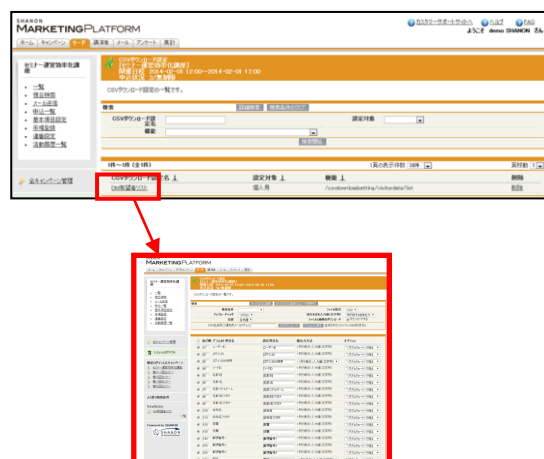
クイックCSVの一覧の[CSVダウンロード設定]画面が表示されますので、利用したい「CSVダウンロード設定名」をクリックします。



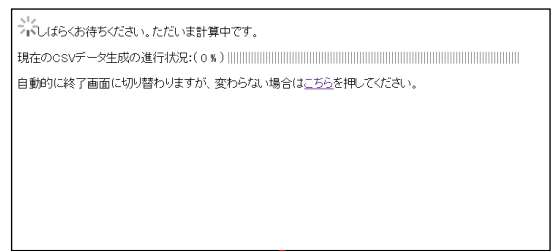
拡大図



保存されていた[クイックCSV]の設定が表示されますので、変更を加えます。



[CSVダウンロード]ボタンをクリックすると、「しばらくお待ち下さい」というメッセージが表示されます。その後CSVダウンロードの準備が整うと、ダウンロードの画面が表示されます。

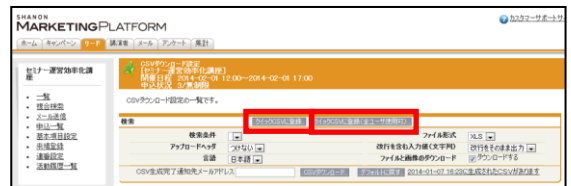


[Download Now]ボタンをクリックして、CSVファイルをダウンロードします。



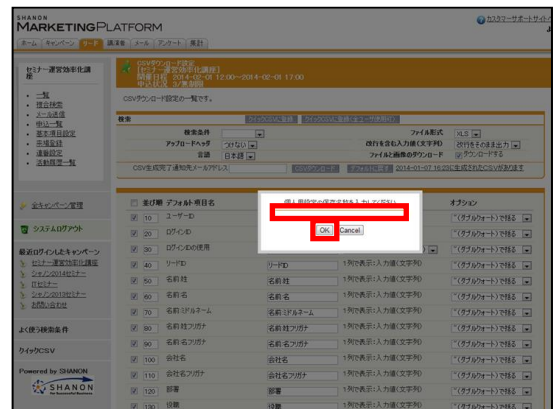
- ★ [Go Back]ボタンをクリックすると、[リード]タブ[一覧]メニューに戻る事が可能です。

[クイックCSVに登録]ボタンまたは[クイックCSVに登録(全ユーザー使用可)]ボタンをクリックします。



- ★ [クイック CSV に登録]ボタンは保存したユーザのみ適用され、保存条件下の CSV をダウンロードすることが可能となります。
- ★ [クイック CSV に登録(全ユーザー使用可)]ボタンはすべてのユーザが保存条件下の CSV をダウンロードすることが可能となります。

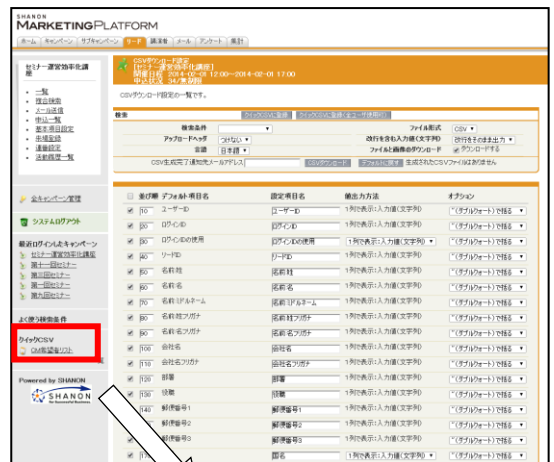
保存名を入力するポップアップが表示されますので、保存名称を入力します。



保存名称を入力後、[OK]ボタンをクリックします。

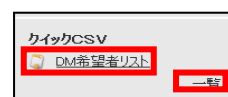
[リード]タブの左メニューのクイックCSVに上記で作成した保存条件名が表示されます。

- ★ 作成した検索条件は、各モード[リード一覧]画面の左メニューのクイック CSV の[一覧]リンクより、削除する事が可能となります。



クイックCSVを実行する際は、[リード]タブの左メニューのクイックCSV内の保存条件名をクリックします。

拡大図



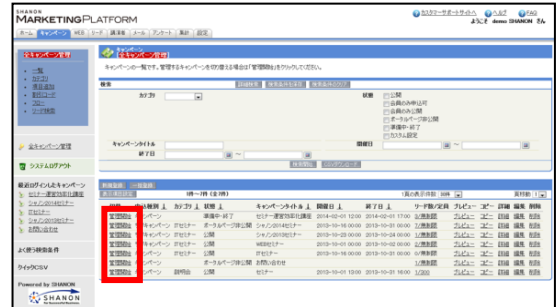


結合項目を利用してCSVダウンロードする

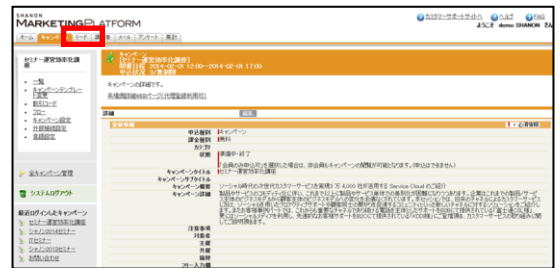
CSVダウンロードの設定を下記のようにして頂くことで、アンケートのセル内改行の自動変換を抑え、郵便番号などの数字の自動変換をされないようにしていただくことが可能です。

全キャンペーン管理モードの[キャンペーン]タブをクリックし、[一覧]メニュー画面の管理キャンペーンの一覧を開きます。

CSVダウンロードを行う該当キャンペーンの[管理開始]リンクをクリックし、個別キャンペーンの管理モードに切り替えます。



[リード]タブをクリックし、[一覧]メニュー画面のリード一覧画面を開きます。



リード一覧画面の検索フィールド内にある[CSVダウンロードメニュー]ボタンをクリックします。



★ [CSVダウンロード設定]画面から、CSVのダウンロードを行った場合に Excel の自動変換されてしまう項目を下記のように結合項目で設定します。



結合項目のCSVダウンロード出力設定

[CSVダウンロード設定]画面から、CSVのダウンロードを行った場合にエクセルの自動変換されてしまう項目を下記のように結合項目で設定します。

項目名	必須	操作	説明
出力☑	○	結合項目を出力させたい場合にチェックボックスにチェックします。	デフォルト設定では全ての[出力]チェックボックスの項目が選択されていません。 結合項目を設定する際は必ず[出力]チェックボックスをチェックします。
並び順	○ (デフォルト可)	[出力]チェックボックスがONになっている項目の[並び順]ラベルの項目に数字を入力します。	[出力]チェックボックスがONになっている項目の並び順を設定することができます。 初期(デフォルト)値の数字間隔は10単位となります。 CSV数字(1桁の数字も含む)を変更することで項目を並び替えることが可能となります。

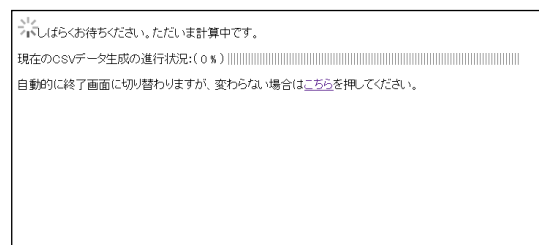
項目名	必須	操作	説明
結合項目/ 値出力方法1~5	○	結合項目：結合する項目を全CSVダウンロード項目のプルダウンメニューより選択します。	結合項目はプルダウンメニューから選ぶことが可能となり、最大5つまで結合が可能となります。デフォルトでは未選択となります。 ● 結合項目が選択されていない場合ダウンロードができませんのでご注意ください。
		値出力方法1~5：値出力方法のプルダウンメニューがある場合はプルダウンメニューから選択します。…“初期値”（推奨）（1列で表示：入力値（文字列）、1列で表示：ID、複数列に展開：入力値（文字列）、複数列に展開：空白または1、複数列に展開：ID）	出力する値を変更することができます。入力されたままのデータを取りたい場合は設定する必要はありません。
設定項目名	○	テキストボックスに任意で名称を入力します。	出力される結合項目の名称を設定します。 ● 名称が入力されていないとダウンロードができませんのでご注意ください。
結合文字		プルダウンメニューから下記の結合用の区切り文字を選択します。 【結合文字】：（コロン）、；（セミコロン）、-（ハイフン）、 （縦棒）、スペース、タブ	結合項目同士をつなぐ文字をプルダウンメニューから選択することが可能となります。デフォルトでは選択されていません。 ※CSVファイルをExcelで開くとデータ形式が（文字列→日付など）変わってしまうなどの問題がある場合は必ず結合文字をご入力ください。
オプション	○ （デフォルト可）	プルダウンメニューから各項目を囲むこと文字を選択します。…“[”（ダブルクォート）で括る”（推奨） 【文字】 [”（ダブルクォート）で括る]、 [”（シングルクォート）で括る]	プルダウンメニューから各項目を囲むこと文字を選択します。

[CSVダウンロード設定]画面から、出力させたい項目にチェックします。

[CSVダウンロード]ボタンをクリックすると「しばらくお待ち下さい」というメッセージが表示されます。その後CSVダウンロードの準備が整うと、ダウンロードの画面が表示されます。

ダウンロードの画面には[Download Now]ボタンと[Go Back]ボタンが表示されます。

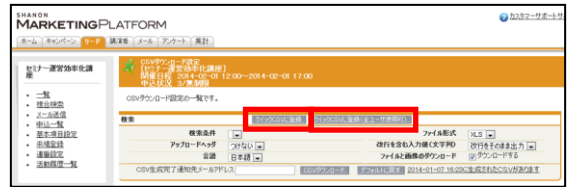
[Download Now]ボタンをクリックして、CSVファイルをダウンロードします。



★ [Go Back]ボタンをクリックすると、[リード]タブ[一覧]メニューに戻ることが可能です。

CSVダウンロード設定画面から、CSVダウンロードしたファイル項目を確認後、再度設定を行います。

[クイックCSVに登録]ボタンまたは[クイックCSVに登録(全ユーザー使用可)]ボタンをクリックします。

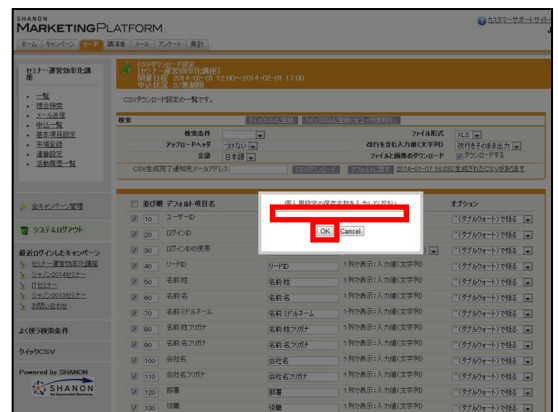


- ★ [クイック CSV に登録]ボタンは保存したユーザのみ適用され、保存条件下の CSV をダウンロードすることが可能となります。
- ★ [クイック CSV に登録(全ユーザー使用可)]ボタンはすべてのユーザが保存条件下の CSV をダウンロードすることが可能となります。

保存名を入力するポップアップが表示されますので、保存名称を入力します。

保存名称を入力後、[OK]ボタンをクリックします。

[リード]タブの左メニューのクイックCSVに上記で作成した保存条件名が表示されます。

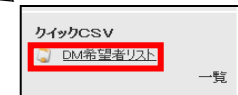


クイックCSVを実行する際は、[リード]タブの左メニューのクイックCSV内の保存条件名をクリックします。

- ★ 作成した検索条件は、各モード[リード一覧]画面の左メニューのクイック CSV の[一覧]リンクより、削除する事が可能となります。



拡大図

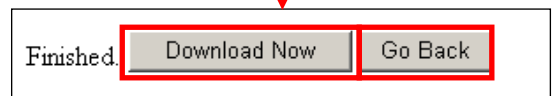
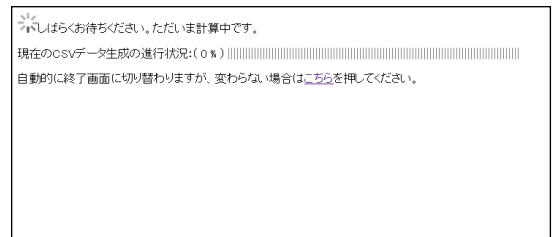


「しばらくお待ち下さい」とメッセージが表示された後にCSVファイルの準備が整うと、ダウンロードの画面が表示されます。

ダウンロードの画面には[Download Now]ボタンと[Go Back]ボタンが表示されます。

[Download Now]ボタンをクリックしてCSVファイルをダウンロードします。

- ★ [Go Back]ボタンをクリックすると、[リード]タブ[一覧]メニューに戻る事が可能です。



リード情報関連操作方法

リード情報を閲覧する

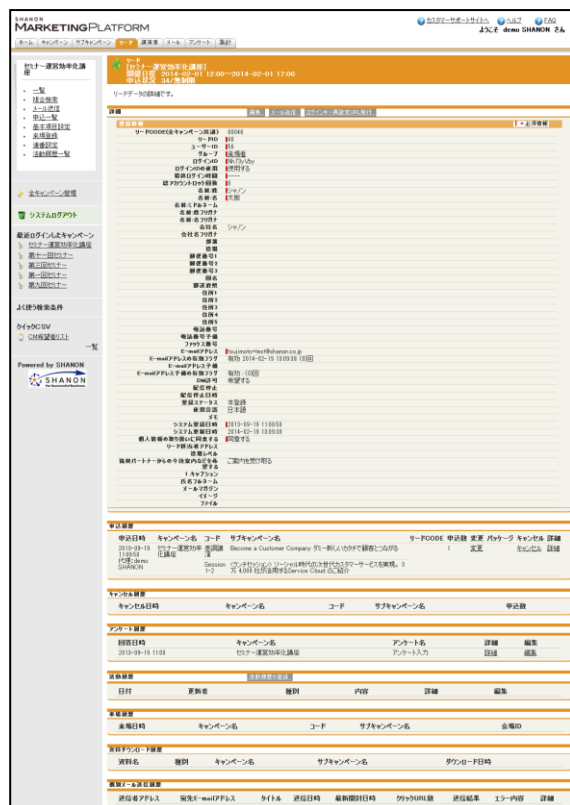
全キャンペーン管理（青い画面）・個別キャンペーン管理（オレンジの画面）どちらからも編集可能です。

[リード]タブをクリックし、[一覧]メニューを開きます。

[簡易検索]もしくは[詳細検索]で検索キーを選択し、編集したいリードデータを絞り込みます。

[詳細]リンクをクリックします。

リードの情報が表示されます。



リードを検索する

リードを検索する

個別キャンペーンモードでのリードの検索をご説明します。検索方法は以下の手順で行います。

全キャンペーン管理モード（青色の画面）の[キャンペーン]タブの[管理キャンペーン一覧]を開きます。

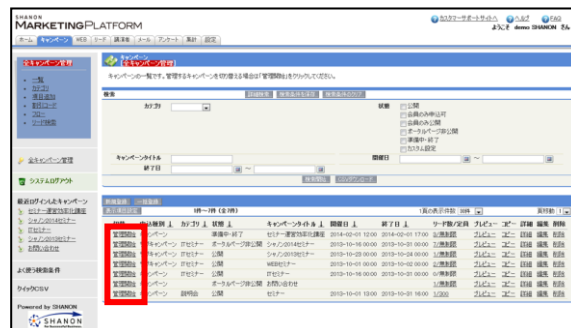
該当キャンペーンの[管理開始]リンクをクリックし、個別キャンペーンの管理モード（オレンジ色の画面）に切り替えます。

[リード]タブをクリックし、左メニューから[一覧]を開きます。

[簡易検索]もしくは[詳細検索]で検索キーを選択し、[検索開始]ボタンをクリックします。

- ★ [一覧]を開いたときに、表示されるのが[簡易検索]です。
- ★ [詳細検索]ボタンをクリックすると [詳細検索]画面が表示されます。

検索条件に該当するリードの一覧が表示されます。



リードを削除する

リードを削除する

リードの削除は、全キャンペーン管理モードで行います。

- 削除対象者がキャンペーンに申し込んでいる場合は、それらはすべてキャンセル扱いとなります。
- この操作は元に戻すことはできません。

全キャンペーン管理モード（青色の画面）の[リード]タブの[一覧]を開きます。

該当する、リードを検索し、[削除]をクリックします。

確認画面が表示されますので、よろしければ削除ボタンをクリックしてください。

以上でリードの削除は完了です。





リードの検閲を行う

- 検閲を設定するには、システム設定から[顧客選別機能]を[有効]にしていることが前提となります。デフォルトは[無効]が設定されております。
- 検閲で設定したフラグはリード毎に結びつくため、全キャンペーン共通になります。キャンペーン毎の設定はできません。
- 検閲機能をご利用されたい場合は、株式会社シャノン カスタマーサポートへご相談ください。

★ 検閲機能を有効にしている場合

リード属性情報を確認し、受講の許可・不許可のフラグ管理を行うことが出来ます。

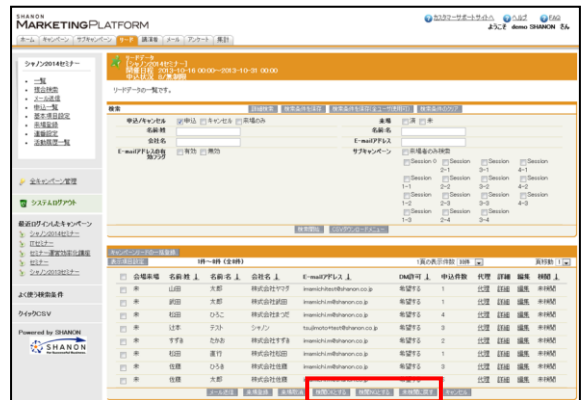
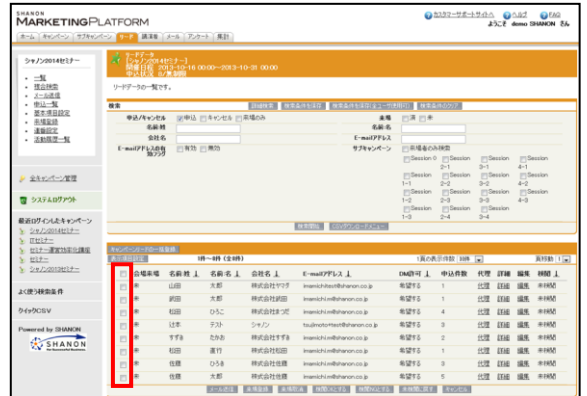
- 自動送信フラグをONに登録した際にシステムより自動でメールを送る設定も可能です。

メール設定に関しては、「メール設定のキャンペーン共通メール・検閲OK時/検閲NG」をご参照下さい。

全キャンペーン管理モード（青色の画面）[キャンペーン]タブの管理キャンペーンの[一覧]メニューを開きます。

該当キャンペーンの[管理開始]リンクをクリックし、個別キャンペーンの管理モード（オレンジ色の画面）に切り替えます。

[リード]タブの[一覧]メニューから申込の一覧を表示させ[選択]チェックボックスにチェックを入れます。



- 左上のチェックボックスをチェックすると全選択が可能です。チェックを外すと全選択解除になります。

受講を許可とする場合は[検閲OKとする] ボタン、不許可とする場合は[検閲NGとする]ボタンをクリックします。

確認画面が表示されるので、内容を確認し、[検閲OKとする] / [検閲NGとする]ボタンをクリックします。



- ★ メール設定の「キャンペーン共通メール・検閲 OK 時」ON のときは、メールが送信されます。

表示項目で[検閲]が選択されていれば、リード一覧の表示項目に検閲の結果が表示されます。

DM許可	申込件数	代理	詳細	編集	検閲
希望する	1	代理	詳細	編集	OK
希望する	1	代理	詳細	編集	OK
希望する	4	代理	詳細	編集	NG
希望する	3	代理	詳細	編集	NG

- 検閲OKから検閲NG、あるいは検閲NGから検閲OKに変更する場合は一度未検閲に戻して再度検閲する必要があります。操作方法はここまでと同様ですが、[未検閲に戻す]ボタンをクリックします。



リードをマージする

- 選択したリードの属性および履歴情報をマージする機能です。利用するには[設定]タブ[システム設定一覧]メニューの[マージ機能の使用]が[有効]になっていることが前提となります。
- 本機能はご利用されたい場合は、株式会社シャノン カスタマーサポートへご相談ください。



リード一覧から対象者を選択してマージする

全キャンペーン管理モードの[リード]タブをクリックし、リードの [一覧]メニューを開きます。

リード一覧から、マージ対象のリードの左の側にあるチェックボックスをクリックします。

画面を一番下までスクロールさせ、右下の[リードのマージ]ボタンをクリックします。

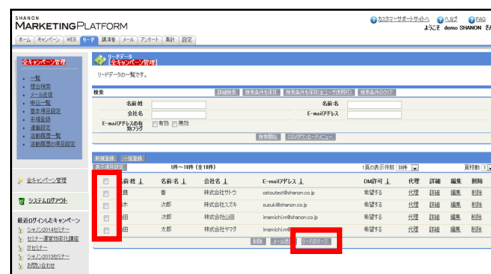
★ 一度にマージできるリード数は最大 10 人です。

[リードのマージ]画面が表示されるので、マージの基準とするマスタレコードを選択します。

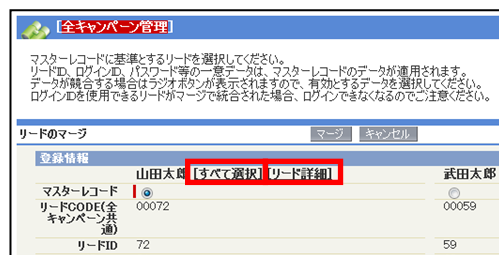
データが競合する場合は各項目にラジオボタンが表示されますので、有効とするデータを選択します。

★ マスタレコードは、マージ先となるリードレコードのことで

す。
★ リード ID、ログイン ID、パスワード等の一意データは、マスタレコードのデータが適用されます。



登録情報のリード名の右側に表示される項目については以下の表をご覧ください。

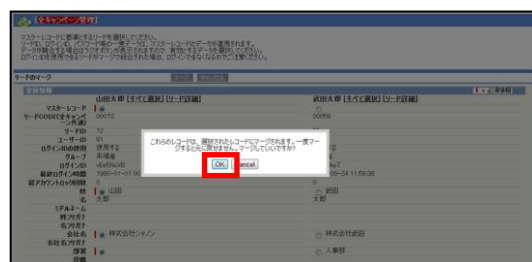


項目名	操作方法	説明
[すべて選択]リンク	[すべて選択]リンクをクリックします。	クリックしたリードに対してすべてのラジオボタンが選択されます。
[リード詳細]リンク	[リード詳細]リンクをクリックします。	別ウィンドウが開き、リードの詳細が表示されます。

以上確認後、[マージ]ボタンをクリックします。



確認画面に「これらのレコードは、選択されたレコードにマージされます。一度マージすると元に戻せません。マージしていいですか?」と表示されますので、[OK]ボタンをクリックします。



- マージを行うと元の状態は戻せませんのでご注意ください。



リードの詳細検索から重複者を検索してマージする

全キャンペーン管理モードの[リード]タブをクリックし、リードの [一覧]メニューを開きます。



マージ対象のリードの[詳細]リンクをクリックします。

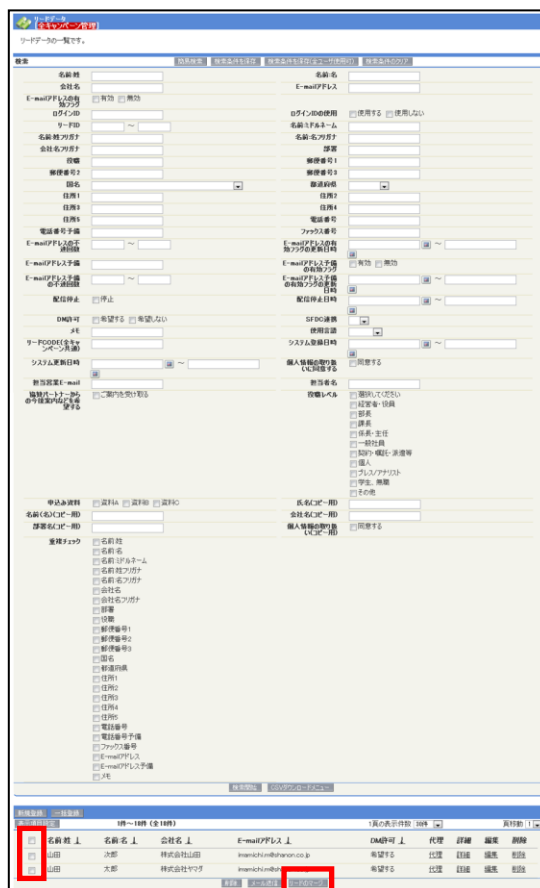


リードの[詳細]画面が表示されるので、[重複の検索]ボタンをクリックします。



- 重複したリードの検索条件は、[設定]タブ[システム設定一覧]メニューの「リードマージ時の重複検索キー」の値で検索されます。デフォルト値は「email」です。

重複したリードの一覧が表示されますので、マージ対象のリードのチェックボックスをクリックします。



画面を一番下までスクロールさせ、右下の[リードのマージ]ボタンをクリックします。

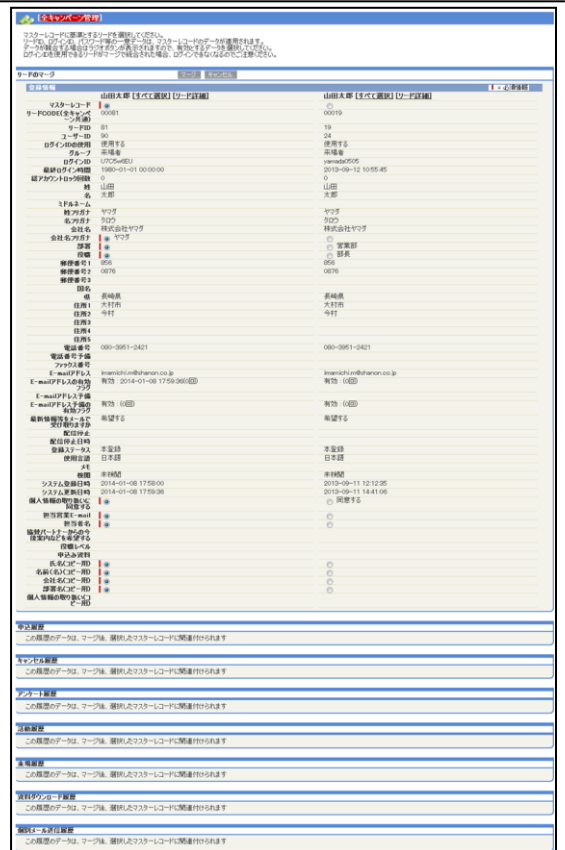
★ 一度にマージできるリード数は最大 10 人です。

[リードのマージ]画面が表示されるので、マージの基準とするマスタレコードを選択します。

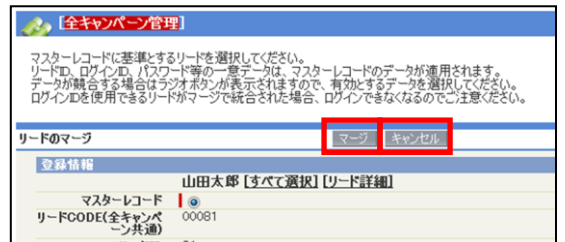
データが競合する場合は各項目にラジオボタンが表示されますので、有効とするデータを選択します。

★ マスタレコードは、マージ先となるリードレコードのことです。

★ リード ID、ログイン ID、パスワード等の一意データは、マスタレコードのデータが適用されます。



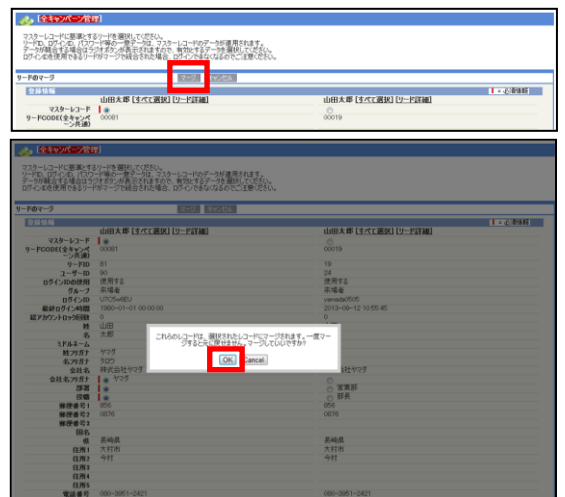
登録情報のリード名の右側に表示される項目については以下の表をご覧ください。



項目名	操作方法	説明
[すべて選択]リンク	[すべて選択]リンクをクリックします。	[すべて選択]リンクをクリックしたリードのマスタレコードと競合するラジオボタンがすべて選択されます。
[リード詳細]リンク	[リード詳細]リンクをクリックします。	別ウィンドウが開き、リードの詳細が表示されます。

以上確認後、[マージ]ボタンをクリックします。

確認画面に「これらのレコードは、選択されたレコードにマージされます。一度マージすると元に戻せません。マージしていいですか?」と表示されますので、[OK]ボタンをクリックします。



● マージを行うと元の状態は戻せませんのでご注意ください。

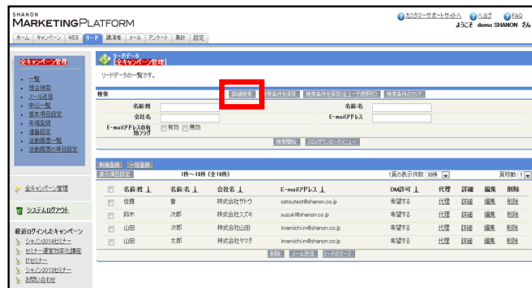


リード一覧から重複者を検索し、対象者を選択してマージする

全キャンペーン管理モードの[リード]タブをクリックし、リードの [一覧]メニューを開きます。



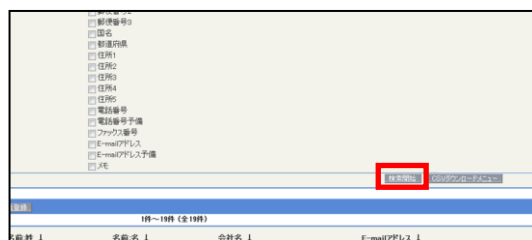
リードの一覧の検索フィールド内の[詳細検索]ボタンをクリックします。



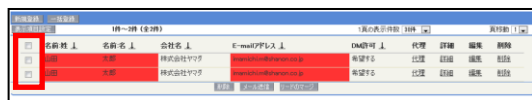
重複チェック内の項目(名前:姓、名前:名、E-mailアドレスなど)のチェックボックスをチェックし、マージ対象のリードの絞り込みを行います。



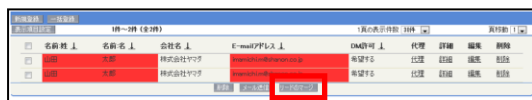
[検索開始]ボタンをクリックします。



検索後、リード一覧から、マージ対象のリードの左側にあるチェックボックスをクリックします。



画面を一番下までスクロールさせ、右下の[リードのマージ]ボタンをクリックします。



[リードのマージ]画面が表示されるので、マージの基準とするマスターレコードを選択します。

データが競合する場合は各項目にラジオボタンが表示されますので、有効とするデータを選択します。

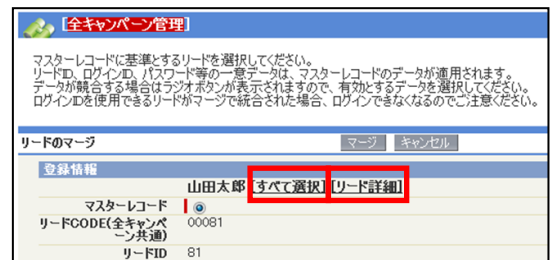
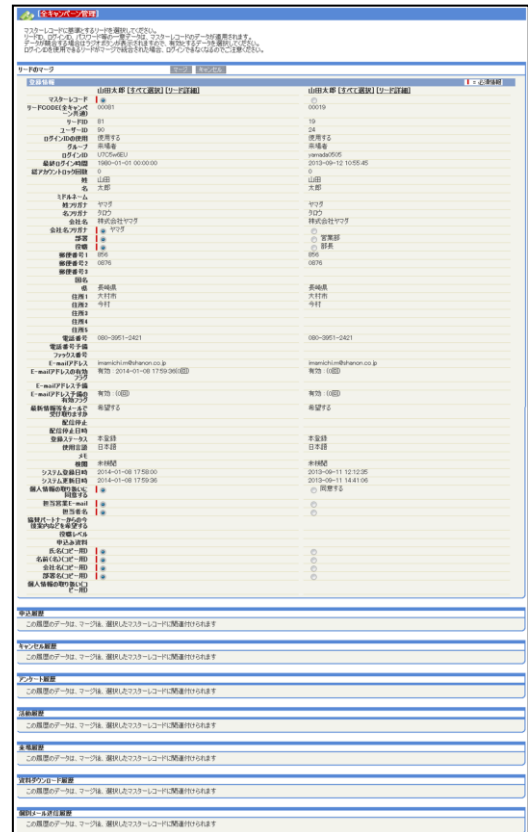
★ 一度にマージできるリード数は最大 10 人です。

[リードのマージ]画面が表示されるので、マージの基準とするマスターレコードを選択します。

★ マスターレコードは、マージ先となるリードレコードのことです。

★ リード ID、ログイン ID、パスワード等の一意データは、マスターレコードのデータが適用されます。

登録情報のリード名の右側にが表示される項目については以下の表をご覧ください。



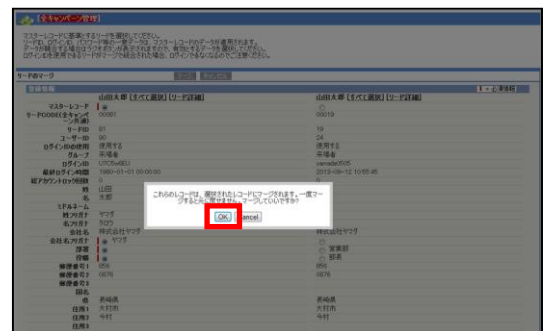
項目名	操作方法	説明
[すべて選択]リンク	[すべて選択]リンクをクリックします。	クリックしたリードに対してすべてのラジオボタンが選択されます。
[リード詳細]リンク	[リード詳細]リンクをクリックします。	別ウィンドウが開き、リードの詳細が表示されます。

以上確認後、[マージ]ボタンをクリックします。



確認画面に「これらのレコードは、選択されたレコードにマージされます。一度マージすると元に戻せません。マージしていいですか?」と表示されますので、[OK]ボタンをクリックします。

● マージを行うと元の状態は戻せませんのでご注意ください。





「リードマージ時の重複検索キー」を変更する

重複したリードの検索条件はシステム設定一覧の「リードマージ時の重複検索キー」に指定されている重複検索キーの値で検索されます。例えば重複検索キーをemailにするとEmailアドレスをキーに重複検索を行います。

全キャンペーン管理モードの[設定]タブをクリックします。

[システム設定一覧]メニューをクリックします。



システム設定一覧が表示されますので、[編集]ボタンをクリックします。



[リードマージ時の重複検索キー]に重複検索キーを入力します。

例) name1:name2: email

リードマージ時の重複検索キー

- 複数の更新キーを同時に指定することが可能です。その場合はシステム設定一覧の「リードマージ時の重複検索キー」にそれぞれのキーを":"(コロン)で区切って登録してください。
- デフォルト値は「email」です。

[リードマージ時の重複検索キー]に利用できるキーは以下の表をご確認ください。



リードマージ時の重複検索キーの説明

リードマージ時の重複検索キー	項目名	補足説明
name1	姓	「名前:姓」は[リード]タブ[基本項目設定]メニューに初期設定時点から存在する項目となります。
name2	名	「名前:名」は[リード]タブ[基本項目設定]メニューに初期設定時点から存在する項目となります。
name3	ミドルネーム	「名前:ミドルネーム」は[リード]タブ[基本項目設定]メニューに初期設定時点から存在する項目となります。

リードマージ時の重複検索キー	項目名	補足説明
name1_ka	姓 (カナ)	「名前:姓フリガナ」は[リード]タブ[基本項目設定]メニューに初期設定時点から存在する項目となります。
name2_ka	名 (カナ)	「名前:名フリガナ」は[リード]タブ[基本項目設定]メニューに初期設定時点から存在する項目となります。
company_name	会社名	「会社名」は[リード]タブ[基本項目設定]メニューに初期設定時点から存在する項目となります。
company_name_ka	会社名 (カナ)	「会社名フリガナ」は[リード]タブ[基本項目設定]メニューに初期設定時点から存在する項目となります。
division	部署	「部署」は[リード]タブ[基本項目設定]メニューに初期設定時点から存在する項目となります。
position	役職	「役職」は[リード]タブ[基本項目設定]メニューに初期設定時点から存在する項目となります。
zip1	郵便番号1	「郵便番号1」は[リード]タブ[基本項目設定]メニューに初期設定時点から存在する項目となります。
zip2	郵便番号2	「郵便番号2」は[リード]タブ[基本項目設定]メニューに初期設定時点から存在する項目となります。
zip3	郵便番号3	「郵便番号3」は[リード]タブ[基本項目設定]メニューに初期設定時点から存在する項目となります。
country_master_id	国名	「国名」は[リード]タブ[基本項目設定]メニューに初期設定時点から存在する項目となります。
prefecture_master_id	都道府県	「都道府県」は[リード]タブ[基本項目設定]メニューに初期設定時点から存在する項目となります。
address1	住所1	「住所1」は[リード]タブ[基本項目設定]メニューに初期設定時点から存在する項目となります。
address2	住所2	「住所2」は[リード]タブ[基本項目設定]メニューに初期設定時点から存在する項目となります。
address3	住所3	「住所3」は[リード]タブ[基本項目設定]メニューに初期設定時点から存在する項目となります。
address4	住所4	「住所4」は[リード]タブ[基本項目設定]メニューに初期設定時点から存在する項目となります。
address5	住所5	「住所5」は[リード]タブ[基本項目設定]メニューに初期設定時点から存在する項目となります。
tel	電話番号	「電話番号」は[リード]タブ[基本項目設定]メニューに初期設定時点から存在する項目となります。
sub_tel	電話番号 (予備)	「電話番号予備」は[リード]タブ[基本項目設定]メニューに初期設定時点から存在する項目となります。
fax	FAX番号	「ファックス番号」は[リード]タブ[基本項目設定]メニューに初期設定時点から存在する項目となります。
email	Emailアドレス	「E-mailアドレス」は[リード]タブ[基本項目設定]メニューに初期設定時点から存在する項目となります。
memo	メモ	「メモ」は[リード]タブ[基本項目設定]メニューに初期設定時点から存在する項目となります。

項目名	説明
アクセスユーザ	SMPに登録されている人（リード）のうち、アクセス解析対象ページへアクセスしている人の一覧を表示します。
アクセスしていないユーザ	SMPに登録されている人（リード）のうち、アクセス解析対象ページへアクセスしていない人の一覧を表示します。
[表示項目設定] ボタンより選択可能な項目	
項目名	説明
_ID	全ドメイン共通のトラッキングレコードのIDとなります。
ページURL	アクセス解析対象ページのページURLを示しています。

- アクセス解析結果のURL別サマリ情報、リードのアクセス履歴情報は、定期的(1時間毎)に更新されます。

URL別のアクセス解析結果の検索条件を保存する

全キャンペーン管理モードの [集計] タブをクリックします。

左メニューの [トラッキングURL一覧] メニューをクリックします。

検索フィールド内から、検索したい項目に入力します。

[検索開始] ボタンをクリックします。

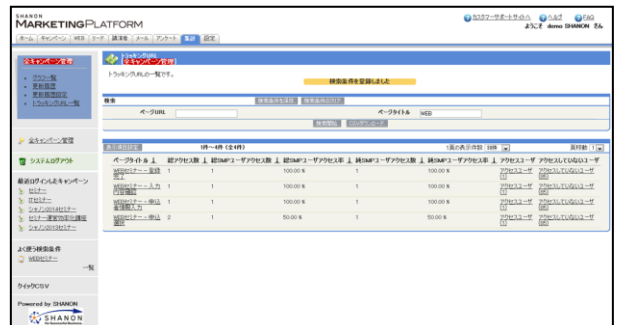
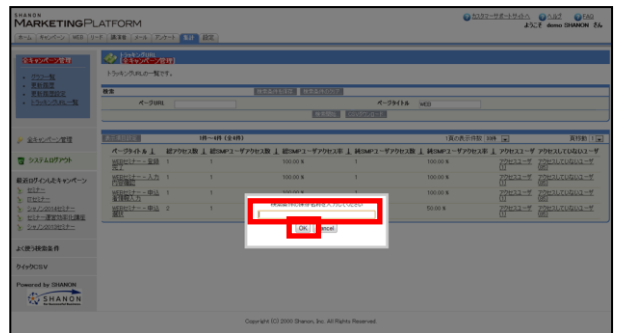
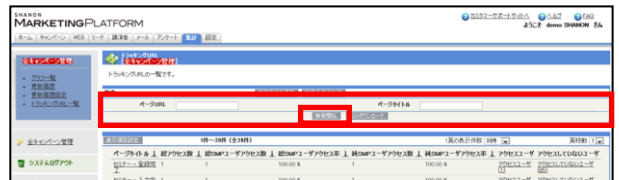
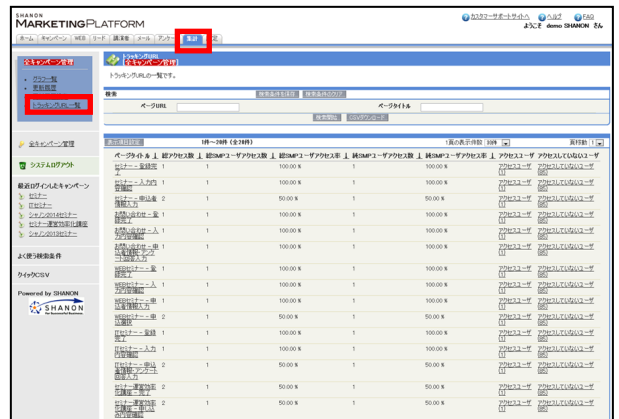
[検索条件を保存] をクリックし、任意の検索条件名を入力します。

検索条件名称入力後、[OK] ボタンをクリックします。

登録が完了すると、左メニューのよく使う検索条件に追加されます。

以降、検索条件名をクリックすると、検索条件にヒットする条件が表示されます。

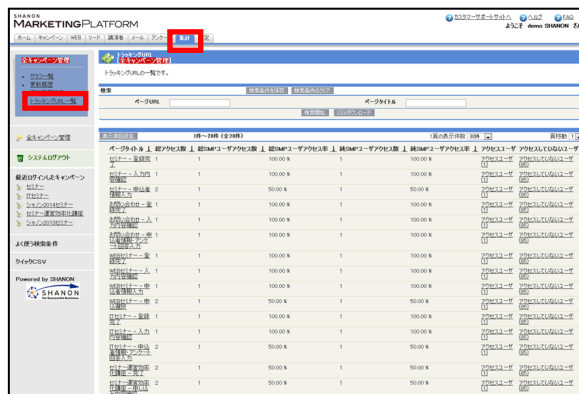
- アクセス解析結果のURL別サマリ情報、リードのアクセス履歴情報は、定期的(1時間毎)に更新されます。





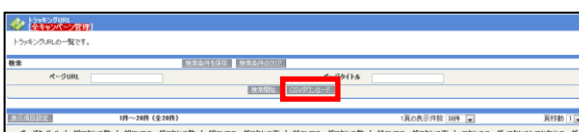
URL別のアクセス解析結果をCSVダウンロードする

全キャンペーン管理モードの [集計] タブをクリックします。

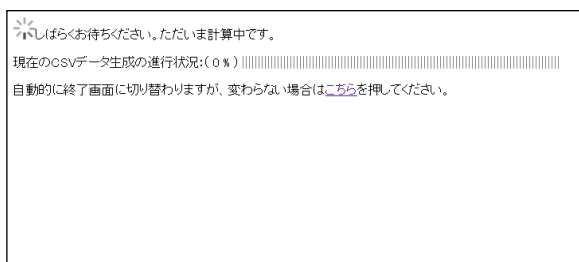


左メニューの [トラッキングURL一覧] メニューをクリックし、トラッキングURL一覧を開きます。

検索フィールドの [CSVダウンロード] ボタンをクリックすると、「しばらくお待ち下さい」というメッセージが表示されます。その後CSVダウンロードの準備が整うと、ダウンロードの画面が表示されます。



ダウンロードの画面には [Download Now] ボタンと [Go Back] ボタンが表示されます。[Download Now] ボタンをクリックして、CSV ファイルをダウンロードします。



ダウンロードされたCSV保存し、開くと以下のようなCSVがダウンロード可能となります。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	_ID	ページURL	ページタイトル	総アクセス数	総SSユーザー	総SSユーザー	純SSユーザー	純SSユーザー
2	100	https://ss-demo.shanon.co.jp/public/applic	エラー-SHANON	1	0	0.00%	0	0.00%
3	97	https://ss-demo.shanon.co.jp/public/applic	コピー〜個別セミナー設定確認	1	0	0.00%	0	0.00%
4	95	https://ss-demo.shanon.co.jp/public/semin	コピー〜個別セミナー設定確認	1	0	0.00%	0	0.00%
5	93	https://ss-demo.shanon.co.jp/public/applic	復元無しセッション - 入力内容	2	1	50.00%	1	50.00%
6	92	https://ss-demo.shanon.co.jp/public/applic	エラー-SHANON	1	0	0.00%	0	0.00%
7	91	https://ss-demo.shanon.co.jp/public/applic	復元無しセッション - 申込選択	9	1	11.11%	1	11.11%
8	90	https://ss-demo.shanon.co.jp/public	セミナー一覧 SHANON	12	1	8.33%	1	8.33%
9	89	https://ss-demo.shanon.co.jp/public/applic	クレジット決済のあるセミナー	2	1	50.00%	1	50.00%
10	88	https://ss-demo.shanon.co.jp/public/applic	クレジット決済のあるセミナー	1	1	100.00%	1	100.00%
11	87	https://ss-demo.shanon.co.jp/public/semin	クレジット決済のあるセミナーS	2	1	50.00%	1	50.00%
12	86	https://ss-demo.shanon.co.jp/public/applic	復元無しセッション - 登録完了	2	1	50.00%	1	50.00%
13	84	https://ss-demo.shanon.co.jp/public/applic	復元無しセッション - 申込者情	7	1	14.29%	1	14.29%

★ CSV ダウンロードされる項目

項目名	説明
_ID	全ドメイン共通のトラッキングレコードのIDとなります。
ページURL	アクセス解析対象ページのページURLを示しています。
ページタイトル	アクセス解析対象ページのページタイトル名を示しています。 例) キャンペーン名-フロー画面名-会社名、ページ名など
総アクセス数	アクセス解析対象ページのアクセス数です。 SMPに登録されている人(リード)と登録されていない人の両方のアクセスを含みます。同一人物が2回アクセスした場合は2回とみなします。

項目名	説明
総SMPユーザアクセス数	SMPに登録されている人（リード）によるアクセス解析対象ページのアクセス数です。 同一人物が2回アクセスした場合は2回とみなします。
総SMPユーザアクセス率	SMPに登録されている人（リード）によるアクセス解析対象ページのアクセス率です。 総SMPユーザアクセス数 ÷ 総アクセス数 同一人物が2回アクセスした場合は2回とみなします。
純SMPユーザアクセス数	SMPに登録されている人（リード）によるアクセス解析対象ページのアクセス数です。 同一人物が2回アクセスした場合は1回とみなします。
純SMPユーザアクセス率	SMPに登録されている人（リード）によるアクセス解析対象ページのアクセス率です。 純SMPユーザアクセス数 ÷ 総アクセス数 同一人物が2回アクセスした場合は1回とみなします。

- アクセス解析結果のURL別サマリ情報、リードのアクセス履歴情報は、定期的(1時間毎)に更新されます。



アクセス解析結果のリードのアクセス履歴情報を確認する

全キャンペーン管理モードの [リード] タブをクリックし、リードの一覧を表示させます。



特定のリードの [詳細] リンクをクリックします。



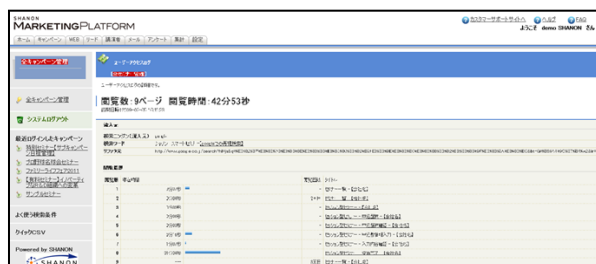
リードの詳細が表示されますので、一番下までスクロールをして [ユーザアクセスログ] を確認します。



★ ユーザアクセスログの一覧

項目	補足説明
最終更新日時	約1時間に1回アクセスログの集計が行なわれ、集計の最終更新日が表示されます。
訪問日時	ユーザがアクセスを開始した時間を表示します。
検索ワード	ユーザが検索エンジンから検索した際の検索ワードを表示されます。
検索エンジン(流入元)	ユーザが利用した検索エンジン(例えば、GoogleやYahoo、msnなど)やその他流入元が表示されます。
滞在時間	ユーザのページ遷移の総閲覧時間を表示します。
閲覧ページ数	ユーザのページ遷移・閲覧を行ったページ数を表示します。

[詳細] ボタンをクリックし、ユーザアクセスログの詳細を確認します。



ユーザアクセスログの詳細には以下の項目が表示されます。

★ ユーザのアクセスログの全体の閲覧数、閲覧時間(滞在時間)情報項目

項目	説明
閲覧数	ユーザがトラッキングタグ入力ページ内の閲覧ページ数を表示させます。
閲覧時間	ユーザのページ遷移の総閲覧時間を表示します。
訪問日時	ユーザがアクセスを開始した時間を表示します。

★ ユーザアクセスログの流入元や閲覧の履歴などの詳細情報項目

カテゴリ	項目	説明
流入元	最終更新日時	約1時間に1回アクセスログの集計が行なわれ、集計の最終更新日が表示されます。
	検索エンジン(流入元)	ユーザが利用した検索エンジン(例えば、GoogleやYahoo、msnなど)やその他流入元が表示されます。
	検索ワード	ユーザが検索エンジンから検索した際の検索ワードを表示されます。キーワードが表示されている隣に【ブラウザ名での再現検索】と表示されますので、リンクをクリックするとキーワードの制限をすることが可能となります。
	リファラ元	ユーザがトラッキングタグ入力ページにアクセスする直前に表示されていたWebサイトのURLを取得しています。
閲覧履歴	閲覧時間	ユーザがトラッキングタグ入力ページにアクセスしたときから、ページを離れたときまでの滞在時間を表示します。
	閲覧順	ユーザが閲覧したページを順に表示されます。
	滞在時間	ユーザが閲覧したページを閲覧ページ毎の滞在時間を表示します。
	閲覧回数	ユーザが同じページを複数回に渡り閲覧した回数を表示します。
	タイトル	アクセス解析対象ページのページタイトル名が表示されます。またそのページタイトルの該当URLへのリンクが行うことが可能となります。 例) キャンペーン名-フロー画面名-会社名、ページ名など

- アクセス解析結果のURL別サマリ情報、リードのアクセス履歴情報は、定期的(1時間毎)に更新されます。

代理申込関連操作方法

代理申込とはリード希望者に代わって管理側で申込を行う機能です。また、新規代理登録とは、システムを通して初めて申込を行う方に代わって管理側で申込を行うことを意味します。

以下の手順によって行うことができます。

代理キャンペーン申込を行う(新規代理登録)

全キャンペーン管理モード(青色の画面)[キャンペーン]タブの管理キャンペーンの[一覧]メニューを開きます。

該当キャンペーンの[管理開始]リンクをクリックし、個別キャンペーンの管理モード(オレンジ色の画面)に切り替えます。

[キャンペーン]タブの[一覧]メニューから[来場側詳細WEBページ(代理登録利用可)]リンクをクリックします。

申込側のキャンペーン詳細ページが表示されるので、[申込]ボタンをクリックします。



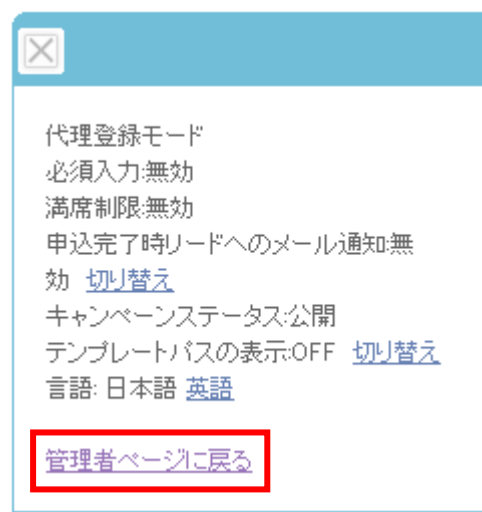
- ★ 画面にはフィルターが表示され、現在「代理登録モード」であることが分かります。
 - ★ 代理登録時に、自動送信の[申込完了時(リード宛)]メールを送信したい場合は、[申込完了時リードへのメール通知:無効]の[切り替え]リンクをクリックし、[有効]にすることで、メール配信できます。
- [リード情報入力]ページが表示されるので、リード情報の入力やアンケートの設問を選択します。

入力後、[次へ]ボタンをクリックします。(設定されているフローによって申込みステップは異なります。)

[申込内容確認]ページが表示されるので、申込の内容確認をします。

確認後、[登録]ボタンをクリックします。(申込み完了)

フィルターの[管理者ページに戻る]リンクをクリックします。



- 管理者画面へ戻る際は、必ず[管理者ページに戻る]リンクをクリックして下さい。



代理キャンペーン申込を行う(既存ユーザの代理登録)

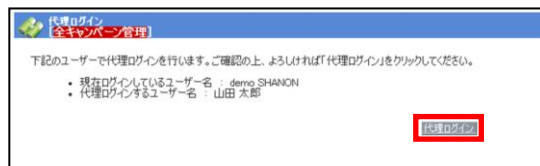
全キャンペーン管理モード（青色の画面）[リード]タブの[一覧]を開きます。

検索条件を使用して、該当ユーザを検索します。

[代理]をクリックするとユーザ権限画面が出るので、
[代理ログイン]をクリックするとキャンペーン一覧画面へ遷移します。

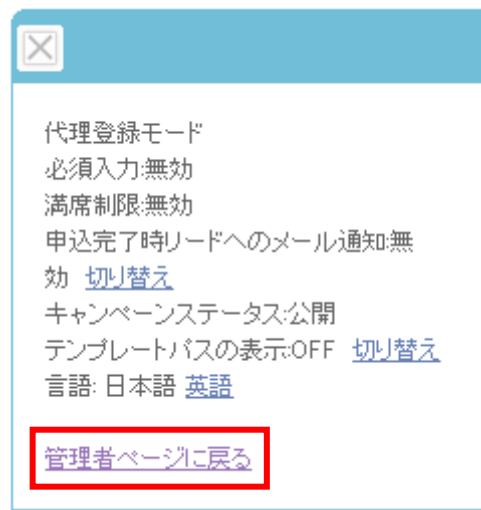


対象となるキャンペーンをクリックして申込みをおこないます。



- ★ 画面にはフィルターが表示され、現在「代理登録モード」であることが分かります。
- ★ 代理登録時に、自動送信の[申込完了時(リード宛)]メールを送信したい場合は、[申込完了時リードへのメール通知:無効]の[切り替え]リンクをクリックし、[有効]にすることで、メール配信できます。

確認画面にてフィルターの[管理者ページに戻る]リンクをクリックします。



- 管理者画面へ戻る際は、必ず[管理者ページに戻る]をクリックして下さい。



キャンペーンの代理申込みのルールを作成する

キャンペーン代理申込みの設定では以下の3点を設定することができます。

代理申込みとは、何らかの理由により、オンラインで申込みをWEBから受け付けることができない場合にキャンペーン事務局側（キャンペーン運営者、システム管理者）で代行して登録することになります。

よくある場合では、FAXで申込みを受けた場合及び、社員が口頭での申込みを受けた場合等を想定しています。

代理申込設定	メール送信不可	有効
代理申込設定	必須入力無視	有効
代理申込設定	満席制限を無視	有効

1. 代理申込設定 メール送信不可

代行申込が完了した場合にオートリプライのメールを強制的に送信しないようにすることが出来ます。

- メールが送信されるためには、自動メール送信設定がONになっている必要があります。

2. 代理申込設定 必須入力無視

代理申込みを行う場合に、必須項目を強制的に無視して申込みを出来るように出来ます。

- 後からデータが欠損しているように入力することが可能ですので、運用を十分に考慮したうえで設定してください。

3. 代理申込設定 満席制限を無視

代理申込を行う場合に、満席の制限を強制的に無視することができるように出来ます。

★ 設定手順

全キャンペーン管理モード（青色の画面）[設定]タブの[システム設定一覧]を開き、[編集]ボタンをクリックします。



代理申込みの各種設定を行います。

説明は上記をご覧ください。

[1]は有効にすることで、[0]はこの機能を有効にしないことになります。

代理申込設定	メール送信不可	<input type="text" value="1"/>
代理申込設定	必須入力無視	<input type="text" value="1"/>
代理申込設定	満席制限を無視	<input type="text" value="1"/>

設定後、[登録]ボタンを押して完了です。

